



MAZDA MX-30

Rotary-EV

MX-30 Rotary-EV PRODUCT CONTENTS

PERFORMANCE 008

DRIVING POSITION <small>ドライビングポジション</small>	009
ELECTRIC G-VECTORING CONTROL PLUS <small>エレクトリック G-ベクタリングコントロール プラス</small>	012
SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE <small>スカイアクティブビークルアーキテクチャー</small>	015
MAZDA PROACTIVE SAFETY <small>マツダ プロアクティブ セーフティ</small>	017
HUMAN MACHINE INTERFACE <small>ヒューマン マシン インターフェース</small>	019
MAZDA HARMONIC ACOUSTICS <small>マツダ・ハーモニック・アコースティックス</small>	021
e-SKYACTIV R-EV <small>e-スカイアクティブ R-EV</small>	024
CHARGE AND SUPPLY <small>チャージ アンド サプライ</small>	025
FREESTYLE DOOR <small>フリースタイルドア</small>	028
ECO MATERIAL <small>エコ マテリアル</small>	029

MX-30 Rotary-EV MODELS 031

Edition R	033
Natural Monotone	038
Modern Confidence	038
Industrial Classic	038
Rotary-EV	041
BODY COLORS <small>外販色</small>	043
SEAT MATERIALS <small>シート</small>	045
GRADE CHART <small>グレード間装備一覧</small>	046
EXTERIOR	046
INTERIOR	047

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT 主な機能・装備 049

MX-30 Rotary-EV CONNECT 068

MX-30 Rotary-EV SAFETY 安全装備 072

MX-30 Rotary-EV

TECHNICAL INFORMATION 装備諸元表 096

マツダは美しい地球と心豊かな人・社会の実現を使命と捉え、
クルマの持つ価値によって人の心を元気にしたいと考えています。
各地域における自動車のパワーソースの適性やエネルギー事情などを踏まえた
マルチソリューションの考え方でクルマをお届けする、
その選択肢のひとつが、このMX-30 Rotary-EVです。
普段はEVとして使い、ロングドライブもエンジンによる発電で安心してお楽しみ頂けます。
いつまでも“ドライバー”であるために。
可能性に満ちた未来へ、自分らしく生きていく人たちの信頼のパートナーとして、
マツダのMX-30がいま、走り出します。



Photo:Natural Monotone Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。



Photo:Natural Monotone Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。



Photo:Natural Monotone Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。



Photo:Natural Monotone Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

*ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。

PERFORMANCE

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

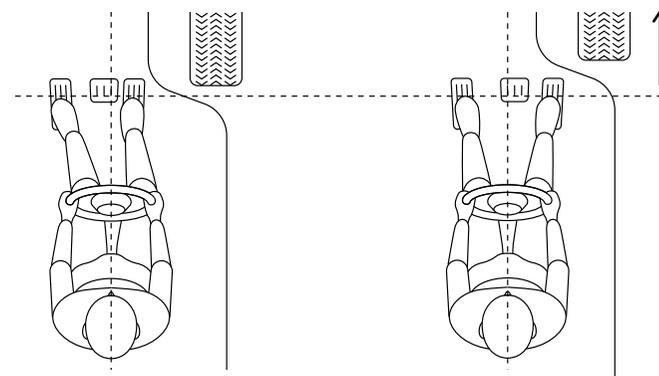


*画像はイメージです。

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

すべての「走る喜び」は、ドライビングポジションから生まれる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前方に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。



マツダが考える
理想状態ではないペダルレイアウト

前輪があるために
ペダルが左に寄ってしまう状態

マツダが考える
理想のペダルレイアウト

前輪を前方に移動し、足を自然に
伸ばした位置にペダルを配置

*イラストは機能説明のイメージです。

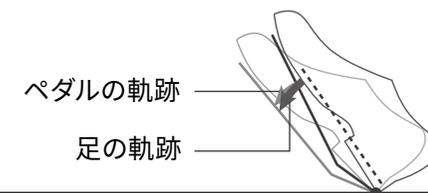
「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる

アクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大小に関わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。

足の動きとペダルの動きが一致する
オルガン式ペダルを採用することで、
足首への負担を軽減

オルガン式アクセルペダル



*イラストは機能説明のイメージです。

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス (e-GVC Plus)[※]

マツダ独自の車両運動制御技術G-ベクタリング コントロール (GVC) はモーターのトルク特性を活かして、より幅広い領域で最適な前後荷重移動を実現する「e-GVC Plus」へと進化しました。低速から高速まで、直進時の修正操舵やコーナリングといったあらゆる走行シーンにおいて、e-GVC Plusが前後・横・上下方向のG変化をシームレスにつなげることで、これまでになく滑らかな車両挙動を実現。幅広い走行シーンで一貫して高い接地感を提供し、すべての乗員へ安心感のある乗り心地を実現します。

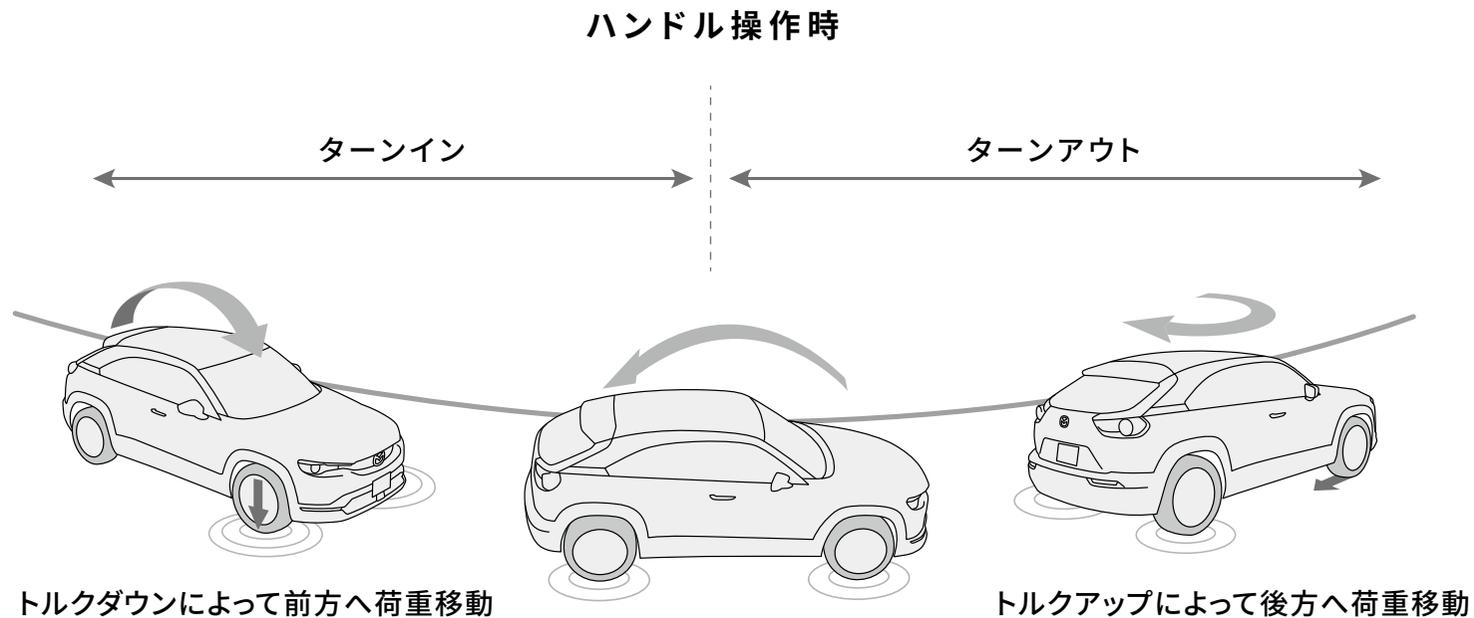
※G-Vectoring Control Plus:車両の加速度 (G) を方向付ける (Vectoring) 制御 (Control)



Photo: Natural Monotone
Body Color: ジルコンサンドメタリック (2トーン)

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

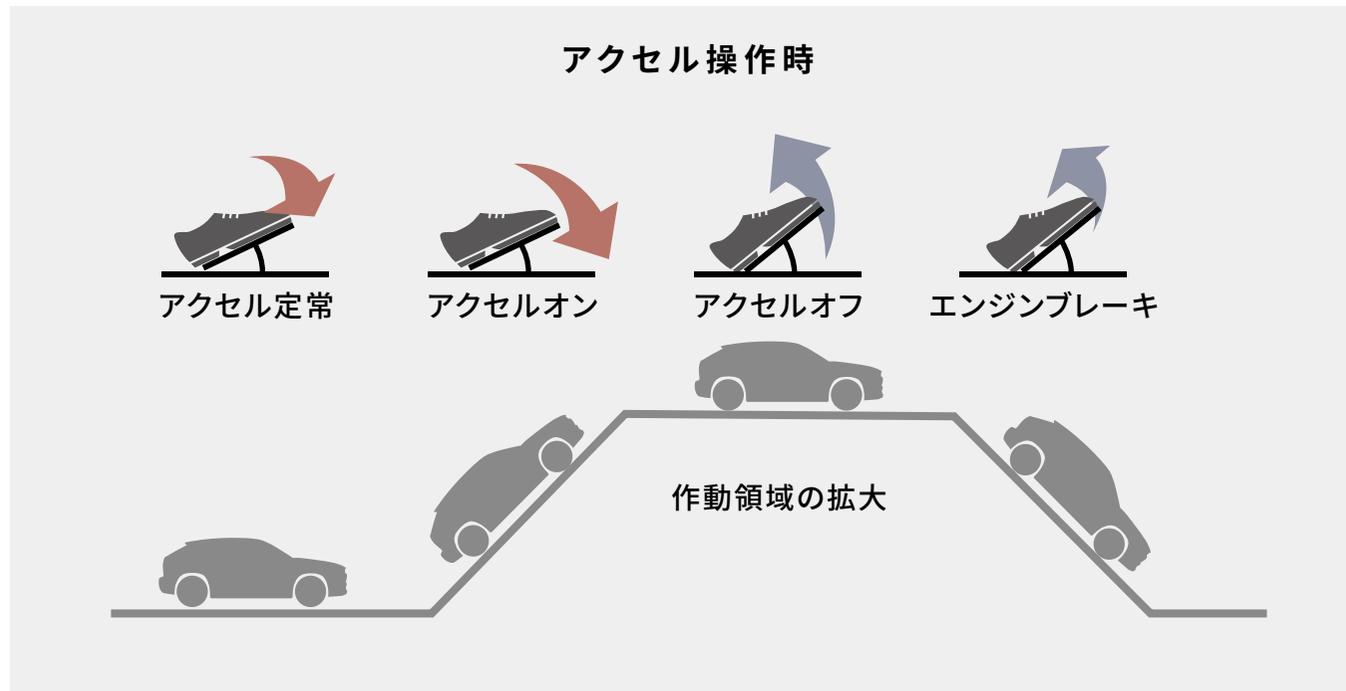
エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス (e-GVC Plus)



*イラストは機能説明のイメージです。

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス (e-GVC Plus)



*イラストは機能説明のイメージです。

「自分の足で歩いているかのように。」

クルマとの心地よい一体感を実現した車両構造技術

移動における人間の理想状態とは何か。マツダが導き出した答えは、「歩行」でした。例えば人間は歩くとき、段差を越えたりしても特に揺れを感じることなく進むことができます。それは、人の体には自然にバランスを取ろうとする能力が備わっているから。マツダは、この能力をクルマづくりに応用しようと考えました。そうして生まれたのが、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTUREです。



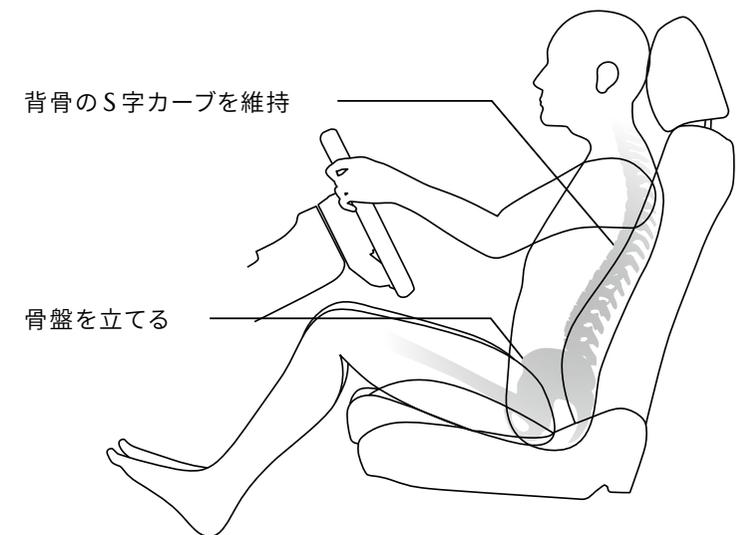
Photo:MX-30 Modern Confidence Body Color:セラミックメタリック(3トーン)

「自分の足で歩いているかのように。」

クルマとの心地よい一体感を実現した車両構造技術

座れば骨盤が立ち、背骨が自然なS字を描くフロント&リアシート。路面からの力を遅れなく、滑らかに伝えるボディとシャシー。これらが一体となって機能し、後席も含めたすべての乗員が無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じることができる心地よい走りを提供します。

骨盤を立て、自然なS字カーブを維持するためのシート構造



*イラストは機能説明のイメージです。

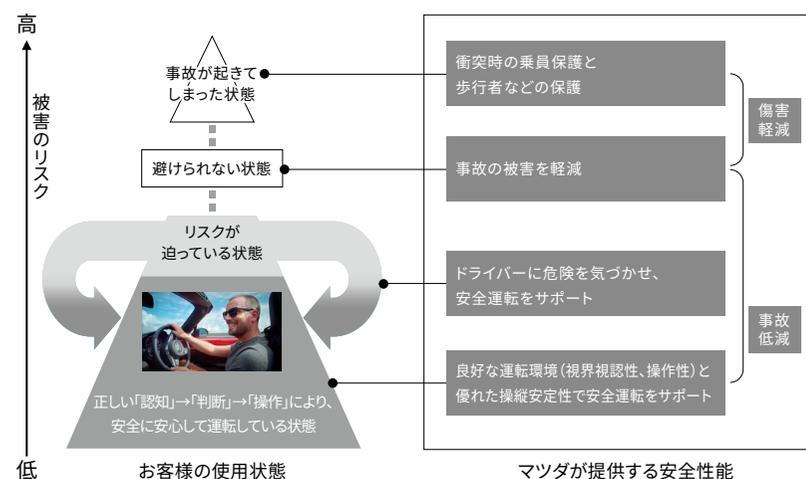
「安全の主演は、やはりドライバーです。」

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想

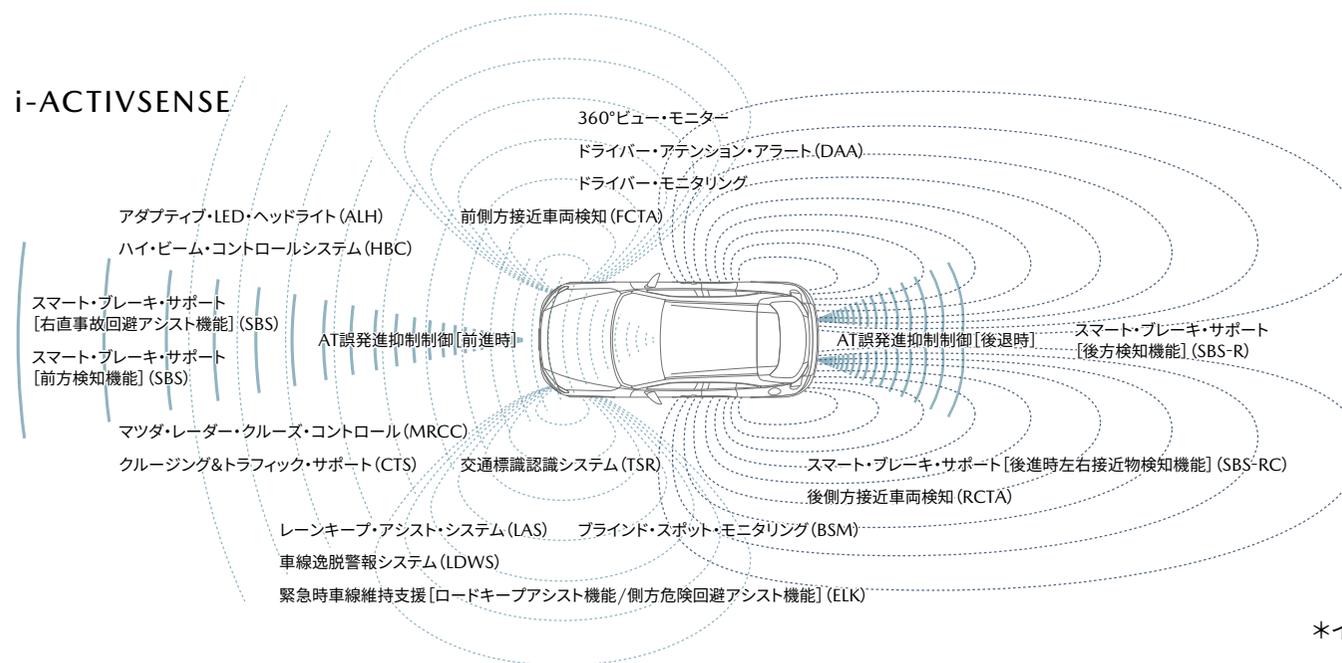
MAZDA PROACTIVE SAFETY



「安全の主役は、やはりドライバーです。」

クルマに乗る人全員が、「走る喜び」を思う存分満喫できるように。

それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。



*イラストは機能説明のイメージです。

「情報を整理すると生まれる、心の余裕。」

人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

さまざまな装備や技術の進化によって“クルマでできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情報量も増えてしまいます。そこでマツダは、ドライバーが多様な情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに注力しています。



Photo:Natural Monotone

*画像は点灯状態を演出しています。

*モニター画面はハメ込み合成です。

「目線の動きが少ないから、ゆとりをもって運転できるのです。」

人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

そのために人間中心の考え方にに基づき、絶えず確認が必要な情報/クルマの状態を確認する情報/快適・利便性のための情報の3種類に情報を整理。そのうえで、それぞれ各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。これによってドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中しながら、必要な情報を少ない視線移動で直感的に確認しやすくしています。

「聞こえてくるのは、心地よくデザインされた音。」

音の聞こえ方にこだわり抜いた、質の高い静粛性

ただ静かなだけでなく、人間が心地よさを感じられる。それがマツダの考える静粛性です。そのために、不快な騒音を抑えるとともに、音が耳に届くまでの経路や変化の仕方まで徹底的にコントロール。ドアを閉めた瞬間、そして走るたびに、気持ちがすっきりと研ぎ澄まされる感覚を味わえます。



*画像はイメージです。

「聞こえてくるのは、心地よくデザインされた音。」

人間特性に合わせて磨き上げたオーディオシステム

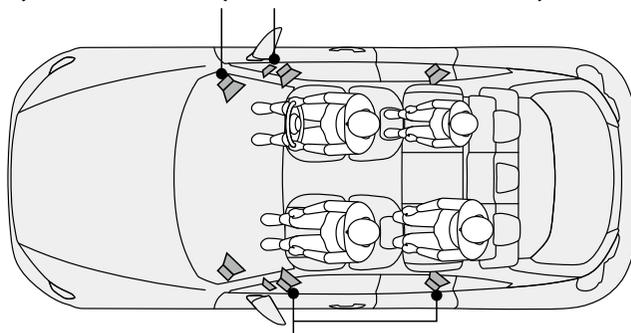
音の伝わり方と人間特性の研究を積み重ね、マツダのオーディオシステムが大きな進化を遂げました。スピーカーの配置にとことんこだわり抜き、向きや高さなどにも工夫を凝らすことで、より効率的に音が広がり、人の耳に自然に音が届く音響空間を実現。高音質でクリアなサウンドを、豊かな臨場感とともにお届けします。

「聞こえてくるのは、心地よくデザインされた音。」

人間特性に合わせて磨き上げたオーディオシステム

スピーカーレイアウト

3Lウーファー(カウルサイド) 2.5cmツイーター(セールガーニッシュ)



8cm スコーカー(ドア上部)

*イラストは8スピーカーのイメージです。ボーズサウンドシステムは12スピーカーになります。

「マツダの電気自動車と、新しい時代へ。」

e-SKYACTIV R-EV

マツダが世界で初めて量産に成功し、それ以降マツダの歴史において、「飽くなき挑戦」の象徴であったロータリーエンジン。2012年に量産を終了しても尚、この技術の火を絶やさないという思いで研究・開発を続けてきました。そして、約10年の歳月を経て、マツダの電動化をリードするモデルであるMX-30によって、ロータリーエンジンはその可能性を拡げ、この度、発電機として復活しました。省スペース性という特長を持つロータリーエンジンを発電機として搭載することで、EVと100%モーターで駆動するシリーズハイブリッドの強みを融合し、EVとしての使い方を拡張した独自のPHEV「MX-30 e-SKYACTIV R-EV」を実現しました。環境に負荷をかけぬよう普段はEVとして使いたい。週末や休暇の際は遠出をし、日常から離れアクティブに過ごしたい。そしてデザインや走りも妥協したくない。そんなお客様のニーズに応える新たな選択肢を、マツダはMX-30 e-SKYACTIV R-EVによって提供します。

EV走行換算距離(国土交通省審査値)[※]

WLTCモード 107km



*画像はイメージです。

[※]一充電走行距離および交流電力量消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて値は異なります。

「自宅でも、外出先でも、気軽に充電。」

多様な充電方式からお選びください

充電をしたいときは、自宅や外出先でケーブルを使って充電器をつなぐだけ。

シーンに応じて、好きな充電方法をお選びください。

充電方式	普通 (AC) 充電 (200V) (0% - 満充電) (20% - 80%)	急速 (DC) 充電 (20% - 80%)	走行中の充電 チャージモード
充電時間	約6時間20分 (3kW) / 約3時間 (6kW) 約3時間50分 (3kW) / 約1時間50分 (6kW)	約25分	—
設置場所	自宅、駐車場、ショッピングセンターなど	高速道路SA、道の駅など	—
メリット	自宅で寝ている間や、ショッピング中など 時間を有効活用した充電が可能	外出の途中などの 短い時間で充電が可能	キャンプなどの給電や、EVモード走行 に備えて、走行中に充電可能
ケーブルの種類	3kW用:標準装備/ 6kW用:充電器側に付属	充電器側に付属	—

*充電時間は目安であり、環境温度、充電器の仕様などにより異なります。

「クルマが1500Wの電源に。」

蓄えた電気を電気製品に給電

駆動用バッテリーに蓄えた電力を、建物に設置されている充放電設備に接続することで、建物に給電するV2H (Vehicle to Home) に対応しています。停電時もMX-30から給電することで、さまざまな電気製品をご利用いただけます。駆動用バッテリーに蓄えた電力を、複数の電気製品を同時に使用するためのV2L (Vehicle to Load) に対応しています。可搬型外部給電器を車両に接続することで、アウトドア先や万が一の避難先でも電気を利用することができます。



Photo: Natural Monotone Body Color: ジルコンサンドメタリック (2トーン)

「クルマが1500Wの電源に。」

蓄えた電気を電気製品に給電

車両の電源がACCまたはONのとき、電気製品の電源として使用できます。AC電源は電圧100V、消費電力は150W（フロントコンソール前側）と1,500W（ラゲッジルーム）の2種類用意しており、消費電力の大きな電気製品も使用可能です。



- *走行中はAC1,500W給電は使用できません。
- *AC電源に複数の電気製品を接続しないでください。発煙・発火の原因となります。
- *規定内の電力容量である電気製品でも使用できない場合があります。
- *規定の電力容量を超える電気製品を使用しないでください。誤作動の原因となります。
- *使用する電気製品の取説書や製品に付属する注意書きをご確認のうえ、利用してください。

 **警告: AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。詳細は取り扱い説明書をご確認ください。**

「新しいライフスタイルへの扉を、ここから。」

思いのままに、自由に使えるフリースタイルドア

もっと自由な発想で、さまざまな使い方でクルマを楽しんでいただきたい。その思いから生まれたのが、MX-30のフリースタイルドアです。センターオープン式の個性的なドアを開け放てば、そこにはこれまでのクルマにはなかった景色が広がります。大開口を遮るものがない、外の世界と室内空間が一体となったかのような開放感。その新しい感覚は、ライフスタイルやクルマの使い方に新たな風を吹き込みます。



Photo:Natural Monotone Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

HERITAGE CORK

1920年、広島に生まれた「東洋コルク工業」。マツダの歴史は、ここから始まりました。コルクの瓶栓などの製造から機械製造、そして自動車メーカーへ。100年を経たいま、再びコルクと巡り合います。天然由来の自然な温かみを持ち、しかも樹木を伐採せずに採取できる魅力的なマテリアル。環境にやさしく、マツダのヘリテージとも結びつく、特別な素材のひとつです。



SUSTAINABLE MATERIAL

MX-30の室内空間は、環境負荷の低い素材を使うことにこだわって作り込んでいます。そのひとつが、ペットボトルのリサイクル原料から生み出した繊維素材やリサイクル糸。環境への配慮を追求するとともに、見た目や手触りなどの質感、自然な風合いを表現したマテリアルがもたらす心地よさによって、開放的で自然体でいられる空間を実現しました。



MX-30 Rotary-EV MODELS

MX-30 Rotary-EV MODELS

おクルマ選びを楽しんでいただくために、3つのグレードをご用意しました。



Edition R【特別仕様車】

Photo: Edition R
Body Color: マローンルージュメタリック/
ジェットブラックマイカ(2トーン)



Natural Monotone Modern Confidence Industrial Classic

Photo: Natural Monotone
Body Color: ジルコンサンドメタリック(2トーン)



Rotary-EV

Photo: Rotary-EV
Body Color: セラミックメタリック

Edition R【特別仕様車】

ロータリーエンジンのインスピレーションを随所に感じて頂ける特別仕様車



Photo: Edition R
Body Color: マローンルージュメタリック/ジェットブラックマイカ(2トーン)

メーカー希望小売価格
()内消費税抜き価格

Edition R

2WD ¥4,917,000 (¥4,470,000)

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

- 別途リサイクル料金が必要となります。
- 本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。
- 記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)
- 寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

カンタン見積もりでいろんな組み合わせをお楽しみください。

Edition R【特別仕様車】

特別仕様車の魅力

マツダが世界で初めて量産に成功した2ローター・ロータリーエンジン。それは、マツダの歴史において、「飽くなき挑戦」を象徴する特別な存在であり、2012年に量産を終了してもなお、この技術の火を絶やさないうという思いで研究・開発を続けてきました。そして、約10年の歳月を経て、マツダの電動化をリードするモデルであるMX-30によって、ロータリーエンジンはその可能性を拡げ、このたび、発電機として復活しました。ロータリーエンジンの復活、「Return」の象徴としてご用意した特別仕様車「Edition R」は、ロータリーエンジンにご期待いただいているお客様にご満足いただけるよう、ロータリーエンジンを随所に感じることできる専用デザインに仕上げています。



Photo: Edition R
Body Color: マローンルージュメタリック/ジェットブラックマイカ(2トーン)

Edition R【特別仕様車】

特別装備



ボディカラー

マローンルージュメタリック/ジェットブラックマイカ(2トーン)



ヘッドレスト

運転席と助手席のヘッドレストにRotary-EV専用マークと、“Edition R”ロゴのエンボス加工を施しました。

Edition R【特別仕様車】

特別装備



フロアマット

① **フロアマット専用タグ**: オレンジ色のタグの中に一本引かれた白いラインは、専用デザインアドバンスドキーと同じく、ローターアベックス(頂点のシール溝)と同じ2.6mmのイメージで仕上げています。

*運転手席/助手席/後席のフロアマットに装着

② **Rotary-EV専用バッジ**: メッキ処理されたRotary-EV専用バッジをフロアマットに施しています。

*運転手席/助手席のフロアマットに装着

③ **フロアマットの縁取りのステッチ**: ステッチ色をオレンジとし、タグカラーと統一しています。このオレンジはローターが生み出すエネルギーをイメージしています。

*運転手席/助手席/後席のフロアマットに装着



専用デザインアドバンスドキー

ロータリーエンジンの内部は実際の車両では見えませんが、ローターの細部を同じRや寸法で再現した専用デザインアドバンスドキーにより、ロータリーエンジンを常に手で感じられます。

① **キーシェル両面のR(曲線)**: MX-30 Rotary-EVに搭載されているロータリーエンジン内部のローター局面と同じRになるようデザインしました。

② **キーシェル表面の両端の段差**: 艶加工を施し、ローターアベックス(頂点のシール溝)と同じ2.6mmでデザインしました。

③ **キーシェル正面に“Edition R”専用ロゴの刻印**

Edition R【特別仕様車】

標準装備

エクステリア



ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)
Dピラーメッキ+MAZDAロゴ

ホイール



215/55R18 95Hタイヤ&18×7J
インチアルミホイール(切削加工:ブラックメタリック塗装)

インパネデコレーションパネル



シート



クロス(ブラック)+合成皮革(ブラック)

Natural Monotone/Modern Confidence/Industrial Classic



安全装備と上質な室内空間を兼ね備えたモデル



Photo:Natural Monotone
Body Color:ジルコンサンドメタリック(2トーン)

メーカー希望小売価格
()内消費税抜き価格

Natural Monotone
Modern Confidence
Industrial Classic

2WD ¥4,785,000 (¥4,350,000)

- 別途リサイクル料金が必要となります。
- 本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。
- 記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)
- 寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

カンタン見積もりでいろんな組み合わせをお楽しみください。

Natural Monotone/Modern Confidence/Industrial Classic

標準装備

エクステリア



ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)
Dピラーメッキ+MAZDAロゴ

ホイール



215/55R18 95Hタイヤ&18×7J
インチアルミホイール(切削加工:ブラックメタリック塗装)

インパネデコレーションパネル



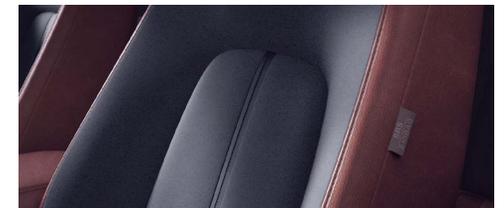
シート



Natural Monotone:
クロス(ブラック)+合成皮革(ブラック)



Modern Confidence:
クロス(グレー)+合成皮革(ホワイト)



Industrial Classic:
クロス(ブラック)+合成皮革(ブラウン)

標準装備

高速道路での渋滞時に疲労軽減をサポートする

クルージング&トラフィック・サポート(CTS)^{※2※13}

追従走行機能とステアリングアシスト機能により、高速道路と自動車専用道路の渋滞時に運転疲労の軽減をサポートするシステムです。

●0km/h~高速域まで

運転席10Wayパワーシート&ドライビングポジションメモリー機能 (シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)

電動で前後スライド、シート全体と前端高さ、背もたれ角度、ランバーサポートの調整ができます。シートポジション(ランバーサポートを除く)メモリー機能も備えています。

AC電源

車両の電源がACCまたはONのとき、電気製品の電源として使用できません。電圧100V、消費電力は150W(フロントコンソール前側)と1,500W(ラゲッジルーム)の2種類です。

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

Rotary-EV

エントリーモデル



Photo:Rotary-EV
Body Color:セラミックメタリック

メーカー希望小売価格
()内消費税抜き価格

Rotary-EV

2WD ¥4,235,000 (¥3,850,000)

- 別途リサイクル料金が必要となります。
- 本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税を除く)、登録などに伴う諸費用や各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。
- 記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ)が含まれています。(ジャッキは含まれておりません。)
- 寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。

Rotary-EV

標準装備

ホイール

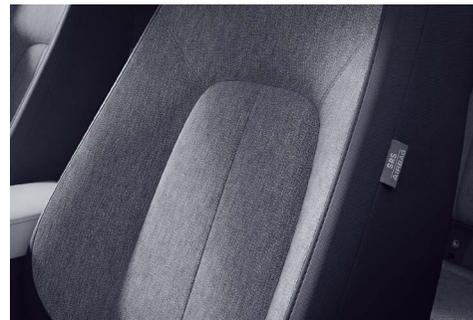


215/55R18 95Hタイヤ&18×7J
インチアルミホイール(グレーメタリック
塗装)

インパネデコレーションパネル



シート



クロス(グレー/ブラック)

BODY COLORS

MULTI TONE



セラミックメタリック(3トーン)^{※1}

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic



ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)^{※2}

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic



ジェットブラックマイカ(2トーン)^{※1}

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic



ジルコンサンドメタリック(2トーン)^{※1}

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic



マローンルージュメタリック/ジェットブラックマイカ(2トーン)

Edition R

※1 セラミックメタリック(3トーン)、ジェットブラックマイカ(2トーン)、ジルコンサンドメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。

※2 ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き価格100,000円)高となります。

BODY COLORS

MONO TONE



ジェットブラックマイカ

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic/Rotary-EV



マシーングレープレミアムメタリック^{※3}

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic/Rotary-EV



ポリメタルグレーメタリック

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic/Rotary-EV



セラミックメタリック

Natural Monotone/Modern Confidence/
Industrial Classic/Rotary-EV

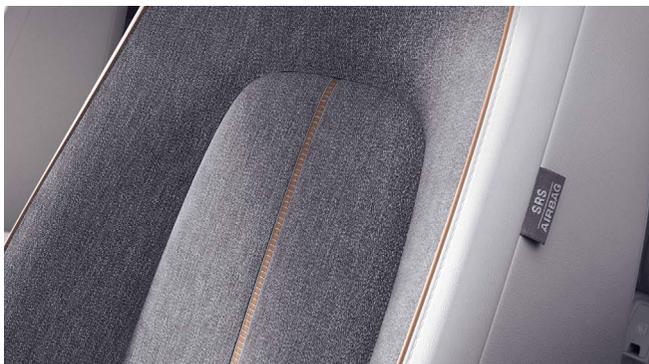


アークティックホワイト

Rotary-EV

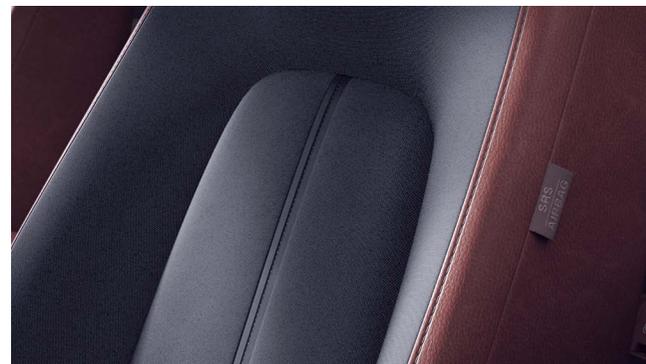
※3 マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。

SEAT MATERIALS



クロス(グレー) + 合成皮革(ホワイト)

Modern Confidence



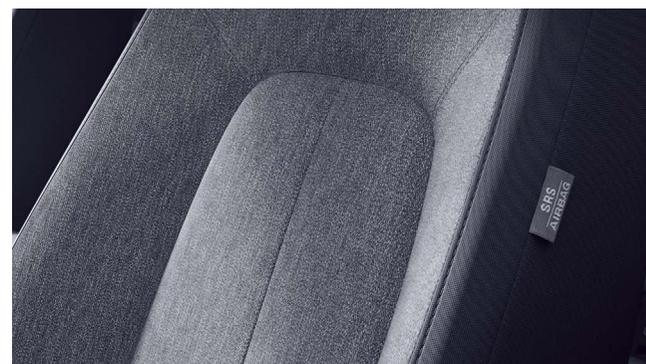
クロス(ブラック) + 合成皮革(ブラウン)

Industrial Classic



クロス(ブラック) + 合成皮革(ブラック)

Edition R/Natural Monotone



クロス(グレー/ブラック)

Rotary-EV

GRADE CHART EXTERIOR

Edition R【特別仕様車】	Natural Monotone	Modern Confidence	Industrial Classic	Rotary-EV
<p>※特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。</p>  <p>アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH) / ヘッドランプユニット内シグネチャーLEDランプ</p>	●	●	●	 <p>ハイ・ビーム・コントロールシステム(HBC)</p>
 <p>スーパーUVカットガラス(フロントドア) + IRカットガラス(フロントガラス/フロントドア)</p>	●	●	●	
 <p>ピラーガーニッシュ(ピアノブラック) / Dピラーメッキ+MAZDAロゴ</p>	●	●	●	
 <p>215/55R18 95Hタイヤ&18×7Jインチアルミホイール(切削加工:ブラックメタリック塗装)</p>	●	●	●	 <p>215/55R18 95Hタイヤ&18×7Jインチアルミホイール(グレーメタリック塗装)</p>

●●● は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

GRADE CHART INTERIOR(1/2)

Edition R【特別仕様車】 *特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。	Natural Monotone	Modern Confidence	Industrial Classic	Rotary-EV
 <p>自動防眩ルームミラー(フレームレス)</p>	●	●	●	 <p>防眩ルームミラー</p>
 <p>本革巻ステアリング/本革巻シフトノブ/ ステアリングヒーター</p>	●	●	●	 <p>ウレタンステアリング/ウレタンシフトノブ</p>
 <p>フロントドアインナーハンドル(プラチナサ テン)</p>	●	●	●	 <p>フロントドアインナーハンドル(シルバー)</p>
 <p>フロントドアアームレスト(合成皮革)/リア サイドトリムアームレスト(合成皮革)/ニー レストパッド(合成皮革)</p>	●	●	●	

●●● は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

GRADE CHART INTERIOR(2/2)

Edition R【特別仕様車】	Natural Monotone	Modern Confidence	Industrial Classic	Rotary-EV
<p>※特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。</p>				
				
<p>バニティミラー 照明付(運転席/助手席)/LED マップランプ(リア)/コルク付プルハンドル</p>				
				
<p>専用フロアマット(特別仕様車 Edition R専用)</p>				
				
<p>クロス(ブラック)+合成皮革(ブラック)/ヘッドレスト(エンボス加工)/運転席10Way/パワーシート&ドライビングポジションメモリー機能(シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)/運転席&助手席シートヒーター</p>	<p>クロス(ブラック)+合成皮革(ブラック)/運転席10Way/パワーシート&ドライビングポジションメモリー機能(シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)/運転席&助手席シートヒーター</p>	<p>クロス(グレー)+合成皮革(ホワイト)/運転席10Way/パワーシート&ドライビングポジションメモリー機能(シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)/運転席&助手席シートヒーター</p>	<p>クロス(ブラック)+合成皮革(ブラウン)/運転席10Way/パワーシート&ドライビングポジションメモリー機能(シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)/運転席&助手席シートヒーター</p>	<p>クロス(グレー/ブラック)/運転席ラチェットレバー式シートリフター</p>
				
<p>AC電源(150W/1,500W)</p>				

●●● は同一装備を表しています。各グレードの装備については、Technical Informationをご確認ください。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

V2Lについて

V2LとはVehicle to Loadの略称であり、駆動用バッテリーに蓄えた電力を、電気製品等に自動車から給電するシステムのことを指します。MX-30 Rotary-EVでは、可搬型外部給電器を介した給電と車両に装備されているAC電源からの給電が可能です。

AC電源からの給電

車両の電源がACCまたはONのとき、電気製品の電源として使用できます。電圧100V、消費電力は150W(フロントコンソール前側)と1,500W(ラゲッジルーム)の種類です。*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

電気製品例 *マツダ調べ



*画像は、AC150W電源です。

*注意事項

●規定内の電力容量である電気製品でも使用できない場合があります。●AC電源に複数の電気製品を接続しないでください。発煙・発火の原因となります。●既定の電力容量を超える電気製品を使用しないでください。誤動作の原因となります。●使用する電気製品の取扱書や製品に付属する注意書きをご確認のうえ、利用してください。



警告:AC電源を使用するときは、感電、発煙、発火を防ぐため、守っていただきたいことがございます。詳細は取り扱い説明書をご確認ください。

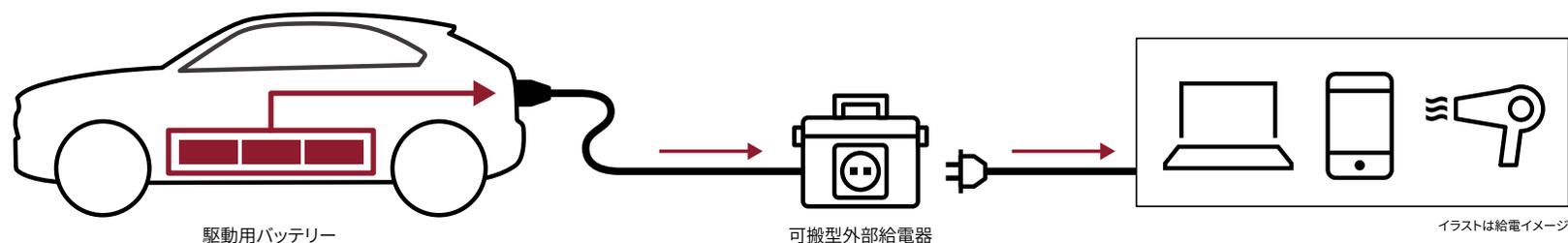
MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

可搬型外部給電器を介した給電

可搬型外部給電器を車両に接続することで、様々な電気製品をご利用いただけます。可搬型外部給電器をトランクに収納し持ち運べば、災害時に避難所などの屋外で電気製品の電源としてご活用いただけます。詳しくはMX-30オフィシャルサイトをご確認ください。

*可搬型外部給電器を介した給電を行うには、別売りの「可搬型外部給電器」が必要です。可搬型外部給電器については、可搬型外部給電器を取り扱っているメーカーにご確認ください。



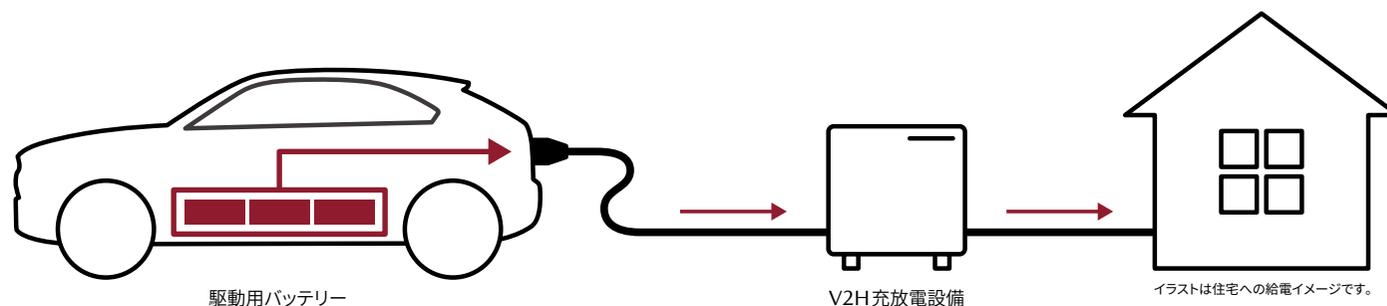
MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

V2Hについて

V2HとはVehicle to Homeの略称であり、駆動用バッテリーに蓄えられた電力を、建物に設置されているV2H充放電設備に接続することで、建物に給電するシステムのことを指します。停電時にもMX-30 Rotary-EVから給電することで、様々な電気製品をご利用いただけます。詳しくはMX-30オフィシャルサイトをご確認ください。

*V2H充放電設備を介した給電を行うには、別売りの「V2H充放電設備」が必要です。V2H充放電設備については、V2H充放電設備を取り扱っているメーカーにご確認ください。



MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

ご自宅への設備の設置

充電器について

ご自宅で充電をする場合、電気工事が必要となります。充電器の設置工事についてはマツダの販売会社がサポートいたします。

おすすめの充電器

商品(壁面取付タイプ)	充電出力	こんなお客様におすすめ
充電用屋外コンセント 	3kW	<ul style="list-style-type: none">●省スペースかつ手頃に設置したい●外部の充電スポットでの充電をメインに考えている
充電ケーブル付普通充電器 デマンドコントローラー付 [※] 	6kW	<ul style="list-style-type: none">●クルマの使用頻度が多く/ 走行距離が長く、充電時間を短縮したい

※家庭の電気の契約容量を超えないようにEV充電に消費される電力を制御することが可能。

※MX-30 Rotary-EVの詳しい操作方法については、取り扱い書をご確認ください。

V2H充放電設備について

ご自宅へ給電を行う場合、V2H充放電設備の設置が必要となります。V2H充放電設備の設置工事についてはマツダの販売会社がサポートいたします。

*おすすめのV2H充放電設備は充電器としてもご利用いただけます。

おすすめのV2H充放電設備

商品	性能/機能
EVパワー・ステーション  プレミアムモデル	製品の詳細についてはニチコン株式会社のWebサイトをご覧ください。 (外部リンク) https://www.nichicon.co.jp/products/v2h/index.html
スタンダードモデル	



MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

MX-30 Rotary-EVに電気をチャージング。その電力を電気製品・建物に給電

設置工事について

マツダの販売会社では、充電器・V2H充放電設備の調達・施工を行う電気工事業者のご手配を承ります。記載のおすすめの充電器・V2H充放電設備は、電気工事業者「株式会社JM」にて調達・施工が可能です。また、販売会社が独自に電気工事業者並びに充電器・V2H充放電設備のご手配を行っている場合もございます。詳しくは販売会社スタッフにご相談ください。

■ 株式会社JM（外部リンク）

<https://www.matabee.com/mazda/>

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



デイトタイム・ランニング・ライト (DRL)

イグニッションオンで自動で点灯。日中の被視認性の向上に貢献します。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。



ディミングターンシグナル

余韻を残しながら拍動するような点滅パターンを採用し、マツダらしい生命感を表現しました。

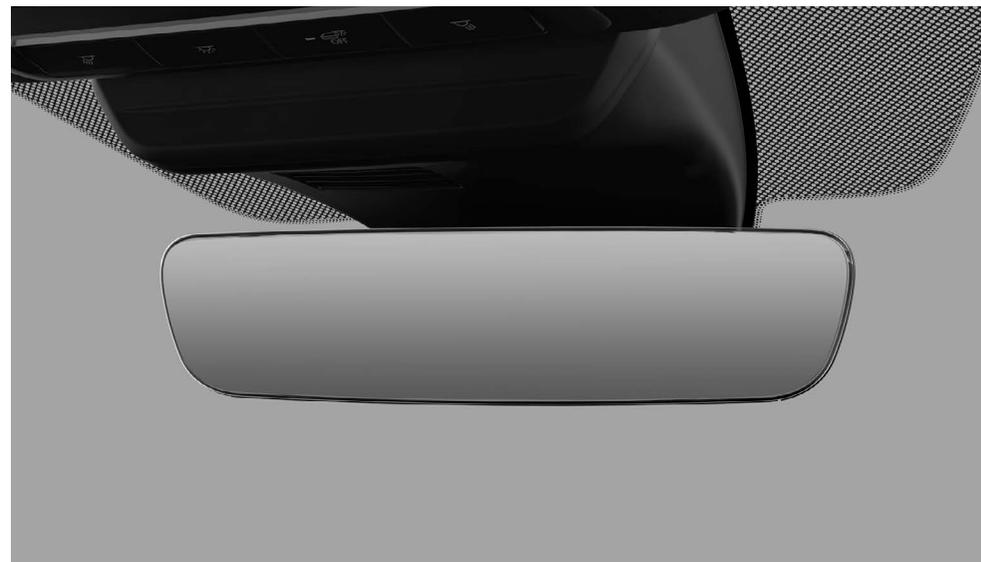
*標準装備



電動格納リモコン式カラードアミラーオート格納機能(ヒートッド機能/自動防眩機能(運転席側)/リバース連動機能付)

ドアの施錠/解錠に連動してドアミラーを自動で格納・展開。さらに、ドアミラーの曇り取り機能、運転席側ドアミラーの防眩機能や、車両後退時に、ドアミラーを自動的に下向きにする機能もございます。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。



自動防眩ルームミラー(フレームレス)

後続車のヘッドランプなど、一定以上の強い光を受けるとルームミラーの反射率を自動的に下げ、ドライバーが感じる眩しさを抑えます。またルームミラーの縁取りをなくすことで、すっきりとしたデザインを実現しています。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



フルオートエアコン

タッチパネル式のロアディスプレイで操作できるフルオートエアコンを全車に標準装備。快適な室内環境をお届けします。運転席&助手席シートヒーター、ステアリングヒーター装着車は、これらの操作もロアディスプレイで行えます。

*標準装備



運転席10Wayパワーシート&ドライビングポジションメモリー機能(シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)

電動で前後スライド、シート全体と前端高さ、背もたれ角度、ランバーサポートの調整ができます。シートポジション(ランバーサポートを除く)メモリー機能も備えています。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



運転席&助手席シートヒーター

座面と背もたれをすばやく温め、寒い時期にも快適な運転環境を提供します。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。



ステアリングヒーター

グリップの3時9時位置にヒーターを内蔵。寒い季節にも安全で快適な操作をサポートします。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



7インチマルチスピードメーター（TFTカラー）

メーターの中央部分に、クルマのステータス情報を表示する7インチのTFTカラー液晶を採用。視線移動量の低減や読み取りやすさの向上に貢献します。

*標準装備



アクティブ・ドライビング・ディスプレイ （フロントガラス照射タイプ/カラー）

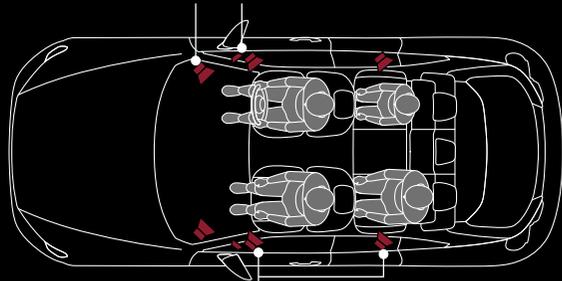
フロントガラスに運転に必要な走行情報を照射。前方の道路を見ながらでも安全な情報確認をサポートします。

*標準装備

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

スピーカーレイアウト

3Lウーファー(カウルサイド) 2.5cmツイーター(セーラガーニッシュ)



8cmスクーカー(ドア上部)

マツダ・ハーモニック・アコースティクス + 8スピーカー

室内空間で音がどのように伝わり、どのように聞こえるかを検証し、人間特性に基づいてスピーカーレイアウトを突き詰めたマツダ独自のオーディオシステムです。全席でダイナミックかつクリアで広がりのあるサウンドを楽しめます。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。



ボーズサウンドシステム(AUDIPIOLOT2 + Centerpoint2) + 12スピーカー

ボーズ社との共同開発によって、音の立体感や明瞭度をより際立たせた質感高いサウンドを実現。ステレオ音源でも立体的な音像で再現するボーズ独自のサラウンドシステムCenterpoint2機能や、走行ノイズ補償システムAUDIPIOLOT2も搭載しています。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。



アドバンストキーレスエントリーシステム[※]

アドバンストキーを携帯した状態でタッチセンサーの感知エリアに触れることで、キーを取り出すことなく施錠/解錠ができます。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

*一部グレードは電波式キーレスエントリーシステムを標準装備しています。

 **警告：植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器をご使用のお客様へ**

アドバンストキーレスエントリーシステムおよび電波式キーレスエントリーシステムの電波により、植込み型心臓ペースメーカーと植込み型除細動器に影響を与える可能性があります。詳しくはマツダの販売会社までお問い合わせください。

※アドバンストキーおよび電波式キーを電波障害となるような機器(携帯電話など)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、キーを離してご使用ください。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

スーパーUVカットガラス(フロントドア) +IRカットガラス(フロントガラス/フロントドア)

紫外線(UV)や赤外線(IR)を低減する特殊ガラスが、日差しから乗員の肌を守るとともに、室内の快適性に貢献します。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

レインセンサーワイパー(フロント)感度調整式

クリアな運転視界と高い安心感の提供を目指し、ワイパー性能を緻密に造り込みました。ボンネット下への配置により、エクステリアをすっきり見せるとともに下方視界も向上。またワイパーアームにウォッシャーノズルを組み込むことで、ワイパーの動作と同時にウォッシャー液を拭き取ります。

*標準装備

オートホールド^{※1}

停車時にブレーキペダルから足を離しても停車状態を維持できる機能です。アクセルペダルを操作するとブレーキは自動的に解除されます。信号待ちなどの一時的に停車したい場面でドライバーの負担を軽減します。

*標準装備

電動パーキングブレーキ(EPB^{※2})

*標準装備

※1 オートホールドはあくまでも停車時のブレーキ操作を補助する機能です。機能を過信せず、道路状況や周囲の状況に応じて適切にブレーキを操作してください。

※2 EPB:Electric Parking Brake

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT

心に落ち着きをもたらす室内空間

MX-30のインテリアで目指したのは、乗るたびに心がととのえられるような心地よさをお届けすること。その追求から生まれたのが、前席乗員につながり感と開放感をもたらす特徴的なフローティングコンソールや、体をゆったりと包み込むような居心地のよさを感じさせるリアシート。機能とデザインを融合させた造り込みによって、移動中だけでなく、止まっているときでさえも、乗る人すべてが豊かな時間を過ごせる空間を実現しました。



フリースタイルドア

センターオープン式のドアは、前後ともほぼ垂直に近い角度まで開くため、ベビーカーでのアクセスや大きな荷物の積み降ろしなど、さまざまなシーンで使い勝手のよさを発揮します。また、後席乗員がスムーズに乗り降りできるよう、リアドアトリムに握りやすい縦型グリップを備えるとともに、フロントシートを簡単にスライドできるウォークイン機構を採用しました。

*標準装備

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



フローティングコンソール

センターアームレスト前に配置したリッド付の深底カップホルダーは、リッドを閉めておけば小物置き場に。コンソール前方下側の吹き抜け部分は、収納スペースとして活用できます。また、USB端子などの機能も備えています。

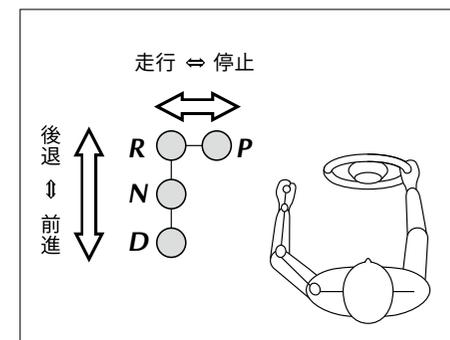
*標準装備



エレキシフト

MX-30ではエレキシフトを採用しました。さまざまなシーンで迷いなく確実にシフト操作ができるよう、一般的なAT車と同様の操作方法としつつ、シンプルなシフトパターンとしています。また、ステアリングホイールパドルを備えています。

*標準装備



MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



安心と安全を支える高強度ボディ

フリースタイルドアを採用するMX-30では、リアドア内部に配置した強固な補強部材をはじめとするさまざまな工夫によって高い衝突安全性能を実現。側面衝突に対しても効率的にエネルギーを吸収・分散し、キャビンの変形を最小限に抑えます。

*標準装備



ラゲッジルーム

フロア下に小物の収納などに便利なサブトランクボックスを備え、幅広いシーンに対応する容量約350L*のラゲッジルーム。人間特性に基づいた設計により、重たい荷物でも体への負担を軽減しながら楽に積み降ろしできます。

*標準装備

*ボーズサウンドシステム装着車はサブトランクボックスの形状が異なります。
※社内測定値(VDA方式、サブトランクを含む)。ボーズサウンドシステムのウーファー内蔵ベースボックスは、トランクボード下に設置されます。

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



収納スペース&便利アイテム

- フロントカップホルダー×2
- シートバックポケット(助手席)
- ボトルホルダー付ドアポケット(フロント×2/リア×2)
- リアシート センターアームレスト(カップホルダー×2)
- アームレスト付コンソールボックス
- オーバーヘッドサングラスホルダー

*標準装備

MX-30 Rotary-EV EQUIPMENT



リアシート6:4分割可倒式シートバック

簡単な操作でシートバックが前に倒れ、荷室のフロアとの段差の少ないフラットな空間が広がります。

*標準装備

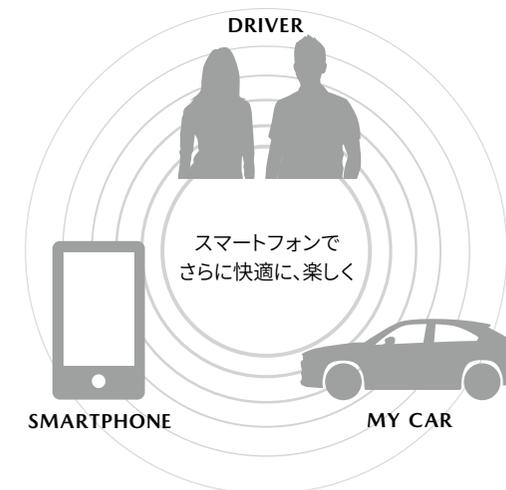
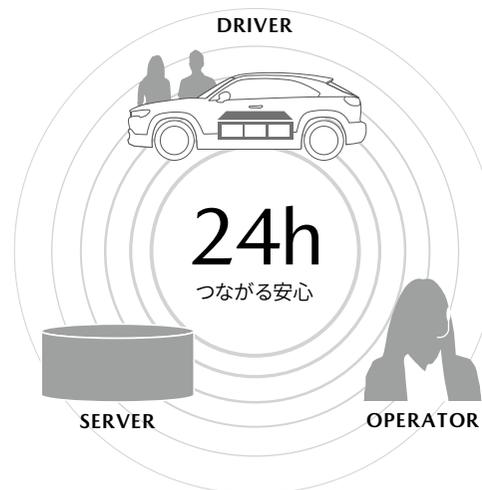
- *走行中のシートアレンジ操作は行わないでください。
- *走行中は必ずシートベルトを正しく装着し、荷物が移動したり運転の支障にならないようしっかりと固定または収納してください。
- *標準状態以外のシートアレンジにすると走行できない場合やご注意いただきたい項目がございます。必ず取扱書をご確認ください。
- *停車中の状態で撮影しています。

MX-30 Rotary-EV CONNECT

MX-30 Rotary-EV CONNECT

人とクルマのつながりを広げるコネクティッドサービス

コネクティッドサービスは、重大な事故や急病、故障等もしもの場面でも安心と安全を感じていただけるよう、24時間様々な場面でお客様をサポートします。また、スマートフォンアプリ「MyMazda (マイマツダ)」と連携してクルマとつながることができ、お客様のカーライフがもっと便利になります。



- *コネクティッドサービスはマツダ株式会社が提供するサービスです。
- *サービスのご利用にあたっては、別途店頭ご契約手続きおよびサービス開始手続きが必要となります。
- *車載通信機単体でも一部サービスはご利用いただくことができますが、お客様のスマートフォンから専用アプリ「MyMazda」をダウンロードいただくことで、より多くのサービスをご利用いただけます。
- *通信環境等により、サービスがご利用いただけない場合があります。また、各種機能の作動には一定の条件があります。詳しくはWEB サイトをご確認ください。<https://www.mazda.co.jp/carlife/connected/>
- *安全のため、走行中は一部の操作や画面表示が制限されます。
- *サービス内容は2023年4月現在のものです。予告なく変更・中止される場合があります。
- *コネクティッドサービスの内容および契約手続きの詳細は、営業スタッフにおたずねください。
- *車載通信機で使用している内部電池には寿命があります。

MX-30 Rotary-EV CONNECT

進化を続けるマツダ コネクト

マツダならではの人間中心の考え方に基づいたヒューマン・マシン・インターフェイス(HMI)設計により、安全で直感的に使い、さまざまなデバイスやメディアにも対応したコネクティビティシステムです。使いやすさにこだわり抜いた 8.8インチのワイドなセンターディスプレイとコマンダーコントロールを搭載しています。

*標準装備

*ショップオプションのナビゲーション用SDカードアドバンスをご購入いただくと、ナビゲーションを機能させることができます。地図データは3年間無料更新付(年1回全更新)。
走行中は安全上の理由から、一部機能に制限がかかります。
*地図データ全更新は、インターネットを通じてお客様ご自身で更新いただけます。



8.8インチセンターディスプレイ

MX-30 Rotary-EV CONNECT



■Apple CarPlay

Apple CarPlayにより、マツダ コネクト(コマンダーコントロール)でiPhoneを操作して、通話、メッセージの送受信や、音楽を聴いたり、マップで目的地を調べることができます。また、Siriによる音声操作が可能です。

*Apple CarPlay、iPhone、Siriは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
*iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。
<https://www.apple.com/jp/ios/carplay/>
*Apple CarPlayを使用するためにはUSBケーブルが必要です。

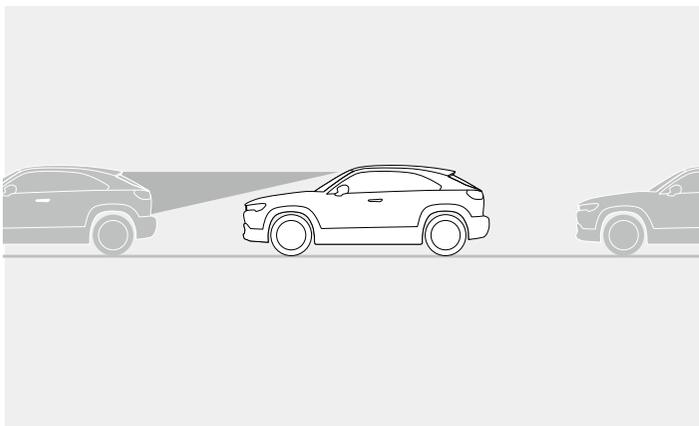
■Android Auto™

Android Auto™のアプリケーションにより、マツダ コネクト(コマンダーコントロール)でAndroid™スマートフォンを操作できます。電話、メッセージ、音楽、マップなどAndroid Auto™対応のコンテンツをマツダ コネクトで使用できます。

*Google、Android、Android Auto™は、Google LLCの登録商標です。
*一部対応していない機種がございます。対応機種について詳しくはこちらからご確認ください。
<https://support.google.com/androidauto>
*Android Auto™を使用するためにはUSBケーブルが必要です。

MX-30 Rotary-EV SAFETY

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

前方車・歩行者・自転車を検知する 運転支援機能

スマート・ブレーキ・サポート [前方検知機能] (SBS) ※1※2※13

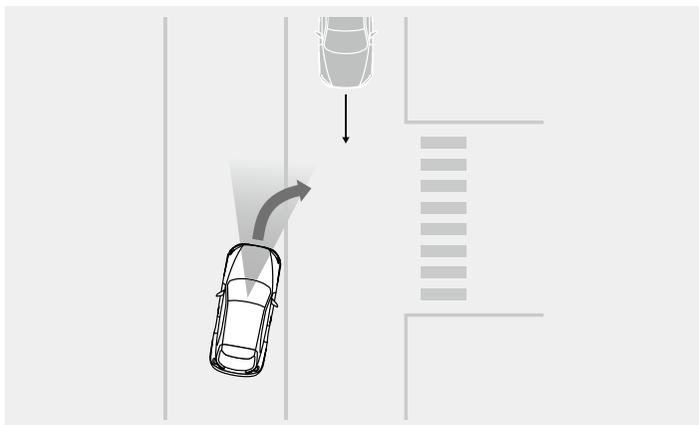
先行車や前方の歩行者(昼間/夜間)、自転車(昼間)をレーダーセンサーとカメラで検知し、ブレーキを制御して衝突の回避や衝突時の被害の軽減をサポート。ドライバーがブレーキペダルを踏んだ場合は、ブレーキが素早く確実にかかるようサポートします。

*標準装備

- 対象が前方車:約4km/h以上
- 対象が歩行者/自転車:約10km/h~約80km/h

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

交差点での右折時に対向車を検知する 運転支援機能

スマート・ブレーキ・サポート

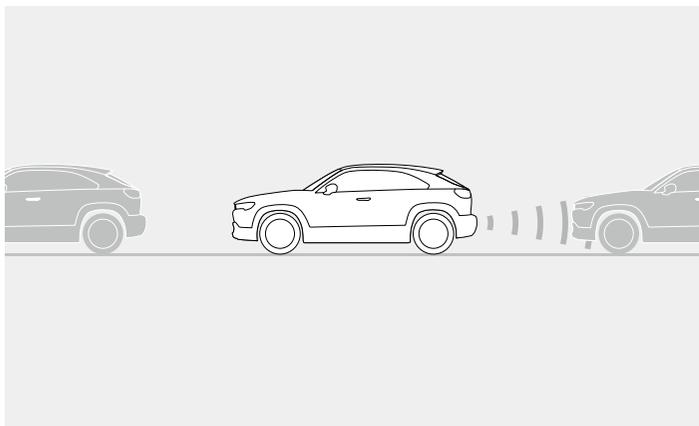
[右直事故回避アシスト機能] (SBS) ※1※2※13

約4～20km/hで走行中に交差点で右ウィンカーを点けて右折しているとき、自車と対向車との間の中央線を認識している場合に、対向車をレーダーセンサーとカメラで検知し、ブレーキを制御して衝突の回避や衝突時の被害の軽減をサポートします。

*標準装備

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

後進時に車や障害物を検知する 運転支援機能

スマート・ブレーキ・サポート[後方検知機能](SBS-R) ※2 ※13

約2～8km/hで後退中に後方の障害物を超音波センサーが検知し、衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御によって衝突時の被害の軽減を図ります。

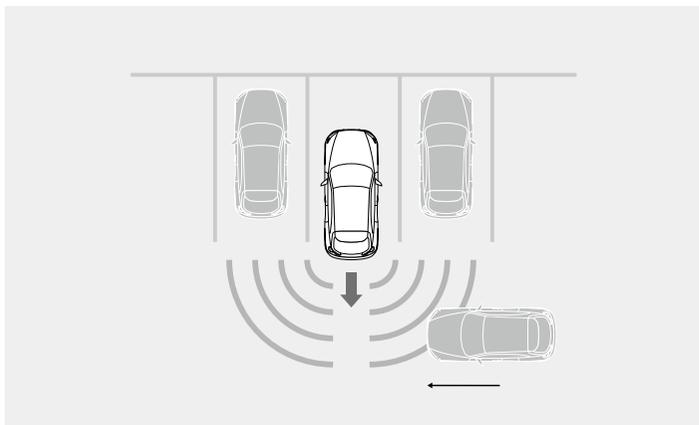
*標準装備

■リアパーキングセンサー（センター/コーナー）：

リアバンパーの超音波センサーで近距離の静止物を検知し、警告音でドライバーに知らせます。

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

後進時に左右から接近する車を検知する 運転支援機能

スマート・ブレーキ・サポート

[後進時左右接近物検知機能] (SBS-RC) ^{※3※13}

0～約10km/hで後退中に自車の左右や後方に接近してきた車両を検知。衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御を行うことで衝突時の被害の軽減を図ります。

*標準装備

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

ヒューマンエラーによる事故の回避、被害軽減をサポートする安全技術

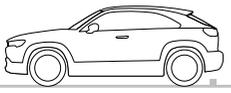
■AT誤発進抑制制御[前進時]イメージ図



← 駆動力抑制

*カメラはフロントガラス上部に設置、
超音波センサーはフロントバンパーに設置。

■AT誤発進抑制制御[後退時]イメージ図



→ 駆動力抑制

*イラストは機能説明のイメージです。

ペダルの誤操作による急発進を抑制する 運転支援機能

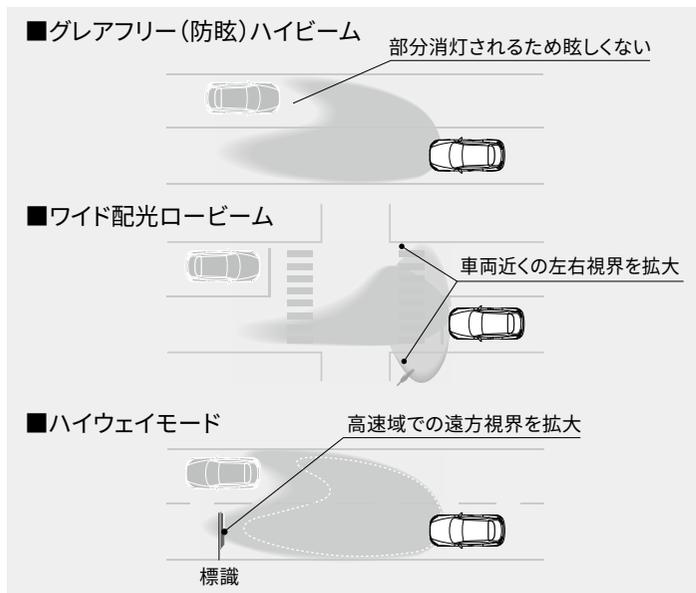
AT 誤発進抑制制御 [前進時 / 後退時] ※2※4※13

徐行中（前進時：約15km/h以下、後退時：約10km/h以下）や停車時、カメラや超音波センサーが前方または後方に車両や壁などの障害物を検知しているにも関わらず、必要以上にアクセルペダルが踏み込まれたとき、表示および警報音と同時にモーター出力を抑制。前進時には、衝突を回避できないと判断したとき、ブレーキ制御を行うことで衝突時の被害の軽減を図ります。

*標準装備

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する

アダプティブ・LED・ヘッドライト (ALH) ※5※13

夜間走行時に先行車や対向車の状況をクルマが判断。ヘッドランプの照射範囲や明るさを自動的に変化させるシステムです。

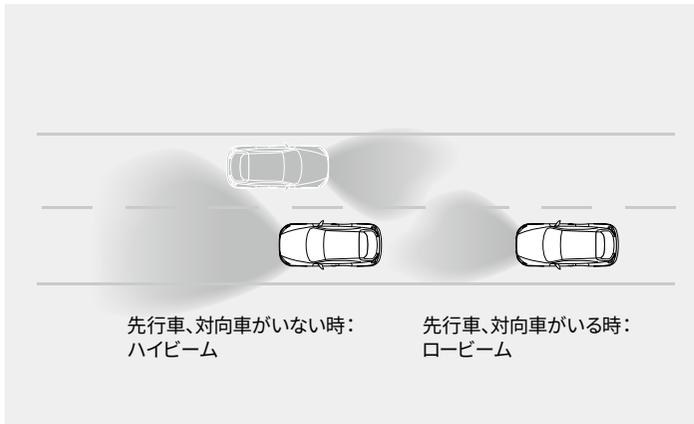
*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

- グレアフリー (防眩) ハイビーム: 約30km/h以上で先行車や対向車の状況に応じてハイビームの照射範囲を自動的にコントロール
- ワイド配光ロービーム: 約40km/h以下で車両の左右側方を広く照射
- ハイウェイモード: 高速走行中に、より遠方を照射

*市街地走行時や外部の照明環境、走行スピードなどにより、機能が一部制限されます。

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

夜間でも安全運転に必要な視認性を確保する

ハイ・ビーム・コントロールシステム (HBC) ※5※13

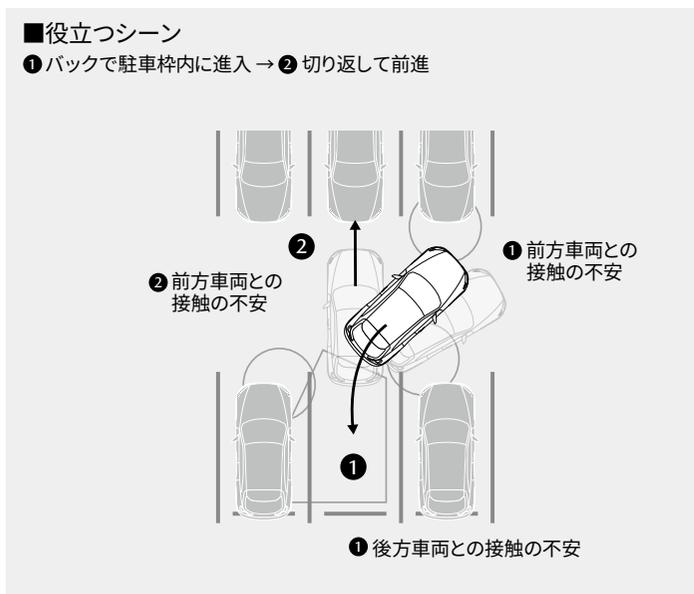
夜間走行時に先行車や対向車の状況をクルマが判断。ハイビーム・ロービームを自動的に切り替えるシステムです。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

- ハイビーム：約30km/h以上で走行中に、前方に先行車や対向車がないとき
- ロービーム：次の条件のいずれかを満たしている場合に、HBCがヘッドランプを下向き(ロービーム)に切り替えます。
 - ・車速が約20km/h未満のとき
 - ・街灯が並んでいるエリアや路面の明るい街中を走行しているとき
 - ・システムが前方車のランプ類を検知したとき

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

見えない部分の危険察知をサポートする

360°ビュー・モニター ※3※7※8※13

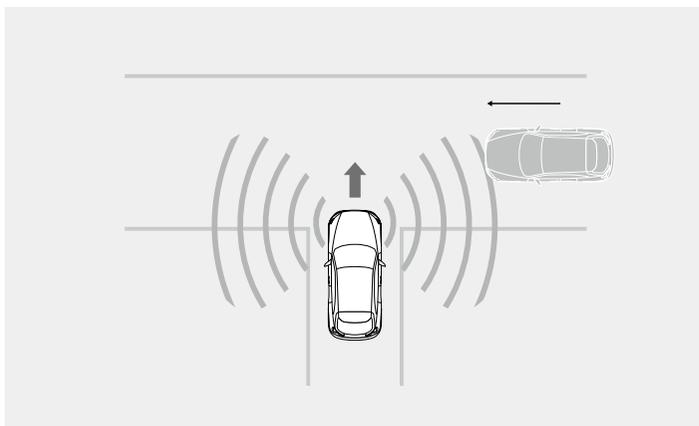
車両の前後左右にある 4つのカメラを活用し、センターディスプレイの表示や各種警報音で低速走行時や駐車時に車両周辺の確認を支援するシステムです。

*標準装備

●トップビュー/フロントビュー/フロントワイドビュー/サイドビュー/
リアビュー/リアワイドビュー

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

左右前方からの車の接近を通知する

前側方接近車両検知 (FCTA) ※3※13

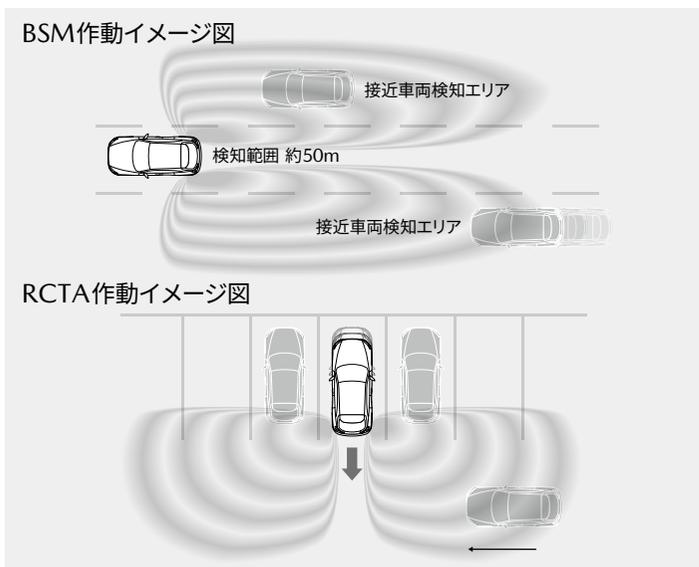
交差点へ進入しているときに左右前方の死角から接近する車両を検知して、その接近状態に応じて表示を点灯させます。その状態で発進(約10km/h以下)すると表示が点滅。警報音とともにドライバーに危険を知らせます。

*標準装備

*FCTA:Front Cross Traffic Alert

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

後方からの車の接近を通知する

ブラインド・スポット・モニタリング (BSM) ※9※13 & 後側方接近車両検知 (RCTA) ※6※13

BSMは後方から接近する車両の存在を知らせ、車線変更時の後方確認を支援するシステムです。約15km/h以上で前進しているときに後方からの接近車両を検知すると、接近状態に応じてドアミラー表示を点灯。その状態で点灯した側にウinker操作すると、点滅表示と警報音でドライバーに危険を知らせます。RCTAは駐車場などから後退するとき、左右後方に接近した車両を検知してドライバーに警告します。

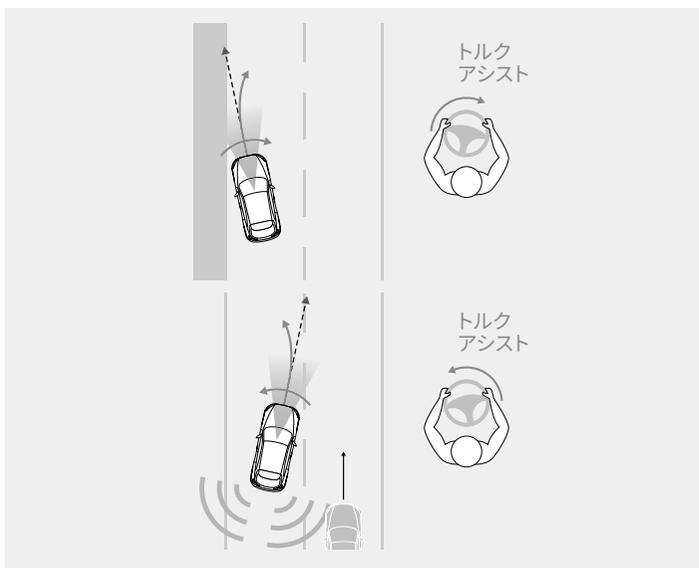
*標準装備

- 検知エリア (BSM) : 自車の左右に隣接する車線で、自車のフロントドア後端から自車の後方約50mまで

*RCTA:Rear Cross Traffic Alert

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱回避を支援する 運転支援機能

緊急時車線維持支援 [側方危険回避アシスト機能/ ロードキープアシスト機能] (ELK) ※9※10※13

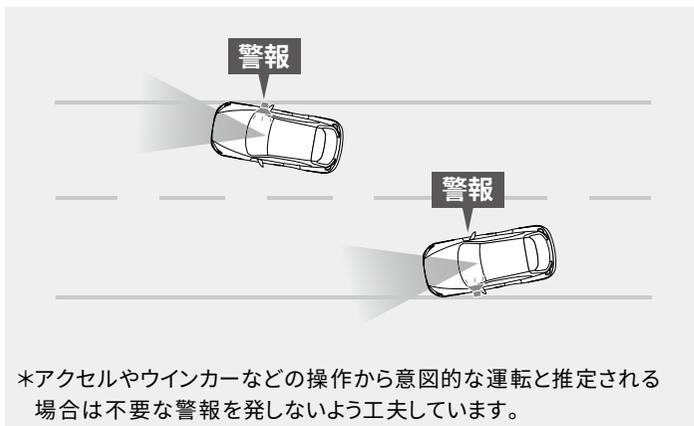
側方危険回避アシスト機能は、車線の白線(黄線)を検知し、かつ後側方から接近する車両との衝突の可能性がある状態で車線変更を行おうとした場合、ドライバーのハンドル操作をアシストして衝突の回避を支援するシステムです。ロードキープアシスト機能はカメラで路肩の芝生や縁石などを検知し、路外へ逸脱する可能性があるとしてシステムが判断するとハンドル操作をアシストします。どちらの機能も約60km/h以上での走行中に作動します。

*標準装備

*ELK:Emergency Lane Keeping

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱を警告する

車線逸脱警報システム(LDWS) ※10※13

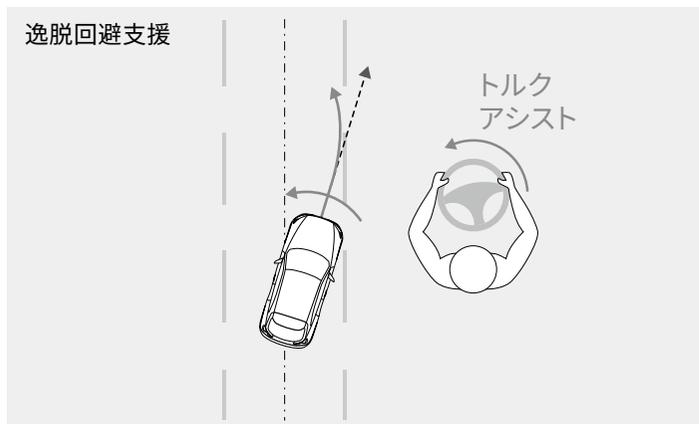
自車が車線から逸脱する可能性があることを知らせるシステムです。約60km/h以上での走行中にカメラが車線の白線(黄線)を検知。自車が車線から逸脱する可能性があるとしてシステムが判断した場合に、警報によりドライバーに知らせます。

*標準装備

*LDWS: Lane Departure Warning System

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術 / 運転負荷を軽減する安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

車線からの逸脱回避を支援する 運転支援機能

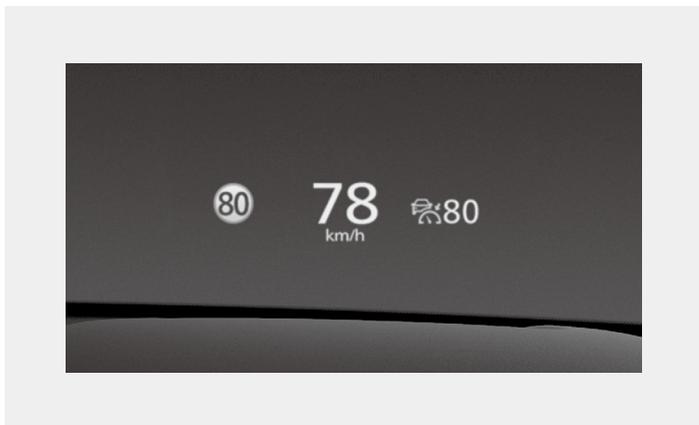
レーンキープ・アシスト・システム (LAS) ※10※13

自車が車線から逸脱する可能性があるとき、ハンドル操作をアシストすることにより車線からの逸脱回避を支援するシステムです。約60km/h以上で走行中に車線の白線(黄線)を検知して、自車が車線から逸脱する可能性があるときシステムが判断した場合に、電動パワーステアリングを作動させてドライバーのハンドル操作をアシスト。同時にマルチインフォメーションディスプレイとアクティブ・ドライビング・ディスプレイの表示でドライバーに知らせます。

*標準装備

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術 / 運転負荷を軽減する安全技術



*画像は表示イメージです。実際にはフロントガラスに照射されます。

少ない視線移動で表示認識できる

交通標識認識システム (TSR) ※11※13

走行中にカメラやナビゲーションシステム*が認識した交通標識を、アクティブ・ドライビング・ディスプレイとメーターに表示することで、交通標識の見落とし防止を図り、安全運転を支援するシステムです。表示した最高速度標識の速度を超過したときは、表示や警報音でドライバーに知らせます。

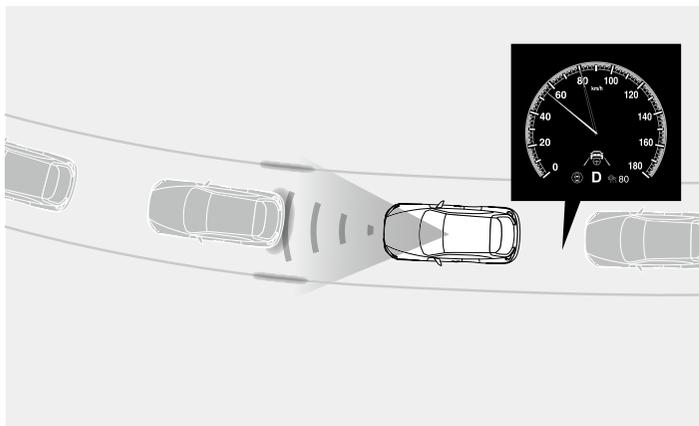
*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

*TSR:Traffic Sign Recognition system

※ナビゲーションシステムを機能させるには、別途ショップオプションのナビゲーションシステム用SDカードアドバンスが必要になります。

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術 / 運転負荷を軽減する安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

高速道路での渋滞時に疲労軽減をサポートする **運転支援機能**

クルージング&トラフィック・サポート (CTS) ※2※13

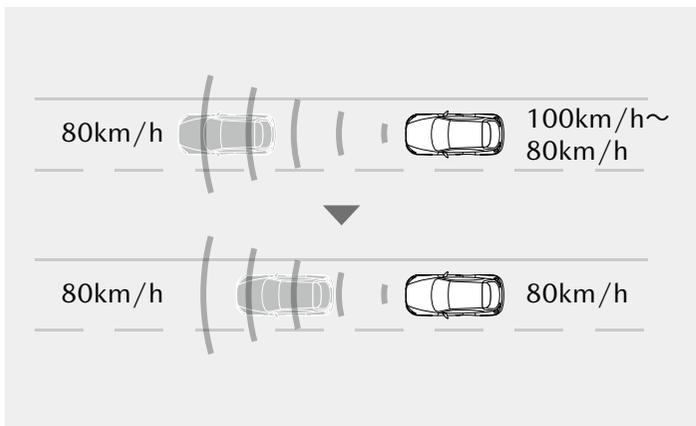
追従走行機能とステアリングアシスト機能により、高速道路や自動車専用道路の渋滞時に運転疲労の軽減をサポートするシステムです。先行車との車間距離を一定に保つ追従走行に加え、車線を検知している場合はステアリングアシスト機能が車線に沿った走行をアシスト。低速で車線を検知していない場合は、先行車の走行軌跡に沿った走行をアシストします。

*対象グレードはTechnical Informationをご確認ください。

- 追従走行機能:0km/h～高速域まで
- ステアリングアシスト機能:0km/h～高速域まで

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

危険の芽「ヒヤリ・ハット」を減らすための安全技術 / 運転負荷を軽減する安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

車間距離を一定間隔で保つ 運転支援機能

マツダ・レーダー・クルーズ・コントロール (MRCC) ※2※13

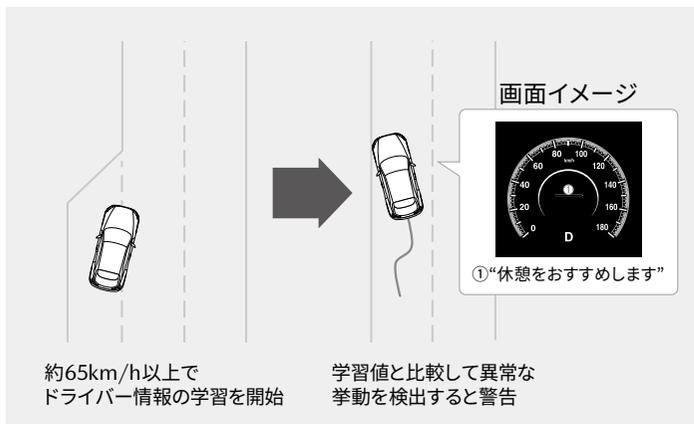
フロントレーダーセンサーとカメラが先行車を検知することで、アクセルペダルやブレーキペダルを踏まなくても、設定した速度での定速走行や、車間距離を一定に保ちながら追従走行ができるシステムです。

*標準装備

●全車速追従機能付:0km/h～高速域まで

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

運転負荷を軽減する安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

ドライバーへの休憩をお勧めする

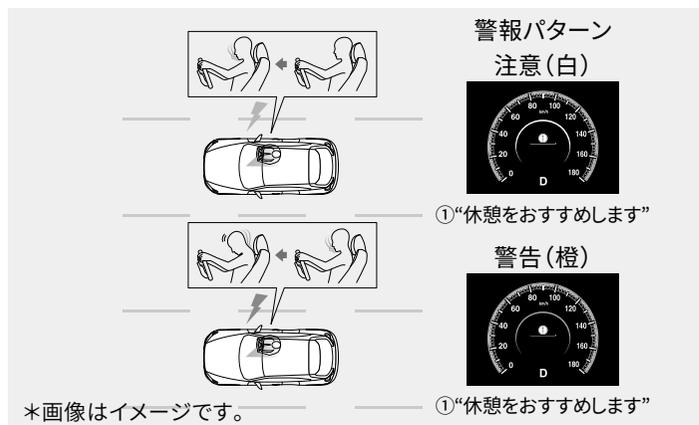
ドライバー・アテンション・アラート (DAA) ※13

ドライバーの疲労や注意力の低下を検知し、ドライバーに休憩を促すシステムです。車線内を約65km/h以上で走行しているとき、クルマがドライバーの疲労増加や注意力低下を推定。マルチインフォメーションディスプレイの表示と警報音でドライバーへ休憩を促します。

*標準装備

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。

運転負荷を軽減する安全技術



*イラストは機能説明のイメージです。

ドライバーの眠気・わき見を検知する

ドライバー・モニタリング^{※12※13}

ドライバーの疲労や眠気を検知し、休憩を促すシステムです。約5m/h以上で走行しているとき、ドライバーモニタリングカメラで顔の各部位の特徴点の変化を検出し、ドライバーの疲労や眠気を推定して、マルチインフォメーションディスプレイの表示および警報音でドライバーへ休憩を促します。

*標準装備

- 警報パターン(注意): 疲労や眠気を検出した場合
- 警報パターン(警告): より強い疲労や眠気を検出した場合

 機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。



MX-30 Rotary-EV SAFETY

万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

キャビンの変形を最小限に抑える

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE

全方位からの衝撃エネルギーを効率的に吸収・分散するフレーム構造を採用。高強度な超高張力鋼板を使った骨格と多方面への環状構造を基本に、衝突時の変形の仕方を最適化するなど、高い衝突安全性能を実現しています。フリースタイルドアを採用するMX-30では、リアドア内部に配置した強固な補強部材をはじめとするさまざまな工夫によって高い衝突安全性能を実現。側面衝突に対しても効率的にエネルギーを吸収・分散し、キャビンの変形を最小限に抑えます。

*標準装備

衝突時に歩行者の体を守る

歩行者保護

歩行者の頭部を効率的に受け止めてエネルギーを素早く吸収するボンネット構造と、膝周りにかかる力を低減する工夫を取り入れたフロントバンパー構造によって、万一の衝突時に歩行者の傷害を軽減します。

*標準装備

万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術

衝突時に歩行者の体を守る

SRS[※]エアバッグシステム 運転席&助手席、運転席 ニーエアバッグ、カーテン&フロントサイド

SRS[※]エアバッグシステムを全車に標準装備。前方からだけでなく、側面からの衝突時にも前後席の乗員への衝撃を軽減します。さらに運転席には、膝周りの傷害や体の前方移動を抑えるSRS[※]ニーエアバッグを採用しました。

*標準装備

※SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置)運転席&助手席エアバッグ、運転席ニーエアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合は作動しません。カーテン&フロントサイドエアバッグは横方向からの衝撃を感知した場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝突時や衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえでの補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。

乗員を素早く拘束する

高機能シートベルト

運転席・助手席・後席左右には、衝突初期の拘束性を高めるプリテンショナーと、安定した荷重で乗員を拘束するロードリミッターを装備。また、シートベルトの締め忘れを防ぐシートベルトリマインダーを全席に採用しています。

*標準装備

 **機能を安全にお使いいただくために、右下のリンクより詳細説明のページを必ずご確認ください。**

万が一の事故や衝突による被害を軽減するための技術



安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)に該当

経済産業省や国土交通省などが普及啓発を推進している、高齢者を含む運転者を先進安全技術で支援し交通事故防止を図る「安全運転サポート車(サポカーS・ワイド)」に該当しています。サポカーS・ワイドは、被害軽減ブレーキ(対歩行者)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載した車です。



*対象車種、サポカーSの区分についてはマツダオフィシャルウェブに掲載しております。上記QRよりご覧下さい。

https://www.mazda.co.jp/purchase/support_car/?utm_medium=qr&utm_campaign=mazda3&utm_source=catalog&utm_content=supcar

こちらでマツダ先進安全技術 i-ACTIVSENSE ガイドブックをご覧ください。▶

<https://www.mazda.co.jp/purchase/webcatalog/>



安全技術について

⚠ 安全にお使いいただく上での留意事項(1/2)

- ※1 対象物(特殊な外観をした車両、部分的に見えている、隠れている、もしくは背景に溶け込んでいる 車両と歩行者など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路、夜間や夕暮れなど視界の悪い時など)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※2 対象物(レーダー波または超音波を反射しにくい形状の車両など)、天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが多い、坂の繰り返しなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※3 天候状況(雨・雪など)、隣接する壁や接近車両の状況などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※4 道路状況(急カーブ、急な坂道など)、天候状況(雨・雪・霧など)、障害物の形状(低い・小さい・細いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※5 周囲に光源があるとき(街灯・信号機など)、天候状況(雨・雪・霧など)道路状況(カーブが多い・起伏が激しいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。システムを過信せず、つねに周囲の状況に注意して、必要に応じて上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)を切り替えるなど安全運転を心がけてください。
- ※6 天候状況(雨・雪など)、隣接する壁や駐車車両の状態などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
- ※7 カメラが映し出す範囲やセンサーの検出範囲は限られています。また夜間や暗い場所など、使用状況により画質が低下する場合があります。画面はイメージで実際とは異なる場合があります。安全のため、モニターの映像を過信せず目視による安全確認を行いながら運転してください。
- ※8 字光式ナンバープレートとの同時装着はできません。車速約15km/hを超えると画面が消える設定としています。

安全技術について

⚠ 安全にお使いいただく上での留意事項(2/2)

- ※9 天候状況(雨・雪など)、接近車両の状況(自車に接近してこない、速度差がなく長時間並走しているなど)、道路状況(道路幅が極端に広い/狭いなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
 - ※10 天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(急カーブ・車線幅が極端に広い/狭い・車線の白線(黄線)が見えにくいなど)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
 - ※11 対象標識(明るすぎる・暗すぎる・汚れ、雪、木などで隠れているなど)天候状況(雨・雪・霧など)、道路状況(カーブが連続する道路など)などの条件によっては適切に作動しない場合があります。
 - ※12 頻繁に顔の向きを動かす、目や顔の一部が隠れている、光の環境が大きく変化するなどの条件によっては適切に作動しない場合があります。
 - ※13 SBS、SBS-R、SBS-RC、AT誤発進抑制制御、FCTA、RCTA、360°ビュー・モニター、ALH、HBC、ELK、LAS、LDWS、BSM、TSR、MRCC、DAA、CTS、ドライバー・モニタリングは、ドライバーの安全運転を前提としたシステムであり、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。したがって、各機能には限界がありますので過信せず、安全運転を心がけてください。
- その他、重要な注意事項がございますので、営業スタッフにおたずねいただくか取扱説明書をご確認ください。

MX-30 Rotary-EV

TECHNICAL INFORMATION

MAZDA MX-30 Rotary-EV Technical Information

Specifications (主要諸元)

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

2023年8月現在のものです

■車種	ボディタイプ	ステーションワゴン		
	機種名	Rotary-EV/Industrial Classic/Modern Confidence/Natural Monotone/Edition R <small>*特別仕様車</small>		
	駆動方式	2WD (FF)		
■エンジンタイプ	e-SKYACTIV R-EV (イー・スカイアクティブ・R-EV)			
■車名・型式	マツダ・3LA-DR8V3P			
■寸法・重量・定員	全長×全幅×全高	mm	4,395×1,795×1,595	
	室内寸法(長さ×幅×高さ)※1	mm	1,835×1,500×1,235	
	ホイールベース	mm	2,655	
	トレッド	前/後	1,565	
	最低地上高※1	mm	130	
	乗車定員	名	5	
	車両重量	kg	1,780	
	■ステアリング・サスペンション・ブレーキ	ステアリング※1	ラック&ピニオン式	
サスペンション		前/後	マクファーソンストラット式/トーションビーム式	
ブレーキ		前/後	ベンチレーテッドディスク/ディスク	
■エンジン	型式	8C-PH型		
	種類※1	水冷1ローター		
	総排気量	L	0.830×1	
	圧縮比※1	11.9		
	最高出力※2	kW(PS) /rpm	53(72) /4,500	
	最大トルク※2	N・m(kgf・m) /rpm	112(11.4) /4,500	
	燃料供給装置	筒内直接噴射 (DI)		
	使用燃料・タンク容量	L	無鉛レギュラーガソリン・50	
■モーター	型式	MV型		
	種類	交流同期電動機		
	定格電圧	V	355	
	定格出力	kW	60.0	
	最高出力※2	kW(PS) /rpm	125(170) /9,000	
	最大トルク※2	N・m(kgf・m) /rpm	260(26.5) /0-4,481	
■動力用主電池	種類	リチウムイオン電池		
	電圧	V	355	
	容量	Ah	50	
	個数	96		
	総電力量※3	kWh	17.8	
	■性能	WLTC <small>WLTC</small> ハイブリッド燃費(国土交通省審査値)※1,2	km/L	15.4
市街地モード(WLTC-L)			11.1	
郊外モード(WLTC-M)			18.5	
高速道路モード(WLTC-H)			16.4	
主要燃費向上対策			プラグインハイブリッドシステム、筒内直接噴射 (DI)、電子制御燃料噴射、電動パワーステアリング、充電制御、アイドリングストップ	
WLTC <small>WLTC</small> 充電電力使用時走行距離(プラグインレンジ、国土交通省審査値)※1,2,3		km	107	
		EV走行換算距離(等価EVレンジ、国土交通省審査値)※1,2,3	km	107
		交流電力量消費率(国土交通省審査値)※1,2	Wh/km	176
		市街地モード(WLTC-L)	165	
		郊外モード(WLTC-M)	168	
	高速道路モード(WLTC-H)	190		
一充電消費電力量(国土交通省審査値)※1,2	kWh/回	17.13		
最小回転半径	m	5.3		
■動力伝達装置	最終減速比	11.236		

*1:ハイブリッド燃料消費率、充電電力使用時走行距離、EV走行換算距離、交流電力量消費率および一充電消費電力量は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用時等)に応じて燃料消費率は異なります。
 *2:WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。
 *3:エンジン、リチウムイオンバッテリーの状態、エアコンの使用状況や運転方法(所定の車速を超える)などによっては、バッテリー残量に関わらずEV走行が解除され、エンジンが作動します。

※1:社内測定値および社内呼称。※2:〈 〉内は旧単位での参考値です。※3:自社調べ。

■道路運送車両法による型式指定申請書数値 ◆本仕様・装備は予告なく変更する場合があります。 ■製造事業者:マツダ株式会社

Equipment (主要装備)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション

機種名	Rotary-EV	Industrial Classic/ Modern Confidence/ Natural Monotone	Edition R <small>*特別仕様車</small>
■ セーフティ [全車標準装備] ●全席ヘッドレスト(上下可動式) ●SRSエアバッグシステム カーテン&運転席・助手席サイド ●SRSエアバッグシステム 運転席ニーエアバッグ ●シートベルト フロントシート プリテンショナー&ロードリミッター機構付ELR3点式×2 ●シートベルト リアシート プリテンショナー&ロードリミッター機構付ELR3点式×2(左右席)、ELR3点式×1(中央席) ●シートベルト アンカーアジャスター(運転席/助手席) ●リアシート i-Sizeチャイルドシート対応ISOFIX固定口アアンカレッジ(左右席)&トップテザーアンカレッジ(左右席) ●4輪アンチロック・ブレーキ・システム(4W-ABS) ●電子制御制動力配分システム(EBD) ●ブレーキアシスト ●ブラインド・スポット・モニタリング(BSM) ●後側方接近車両検知(RCTA) *RCTA:Rear Cross Traffic Alert ●ダイナミック・スタビリティ・コントロールシステム[横滑り防止機構](DSC) &トラクション・コントロール・システム(TCS) ●ヒル・ローンチ・アシスト(HLA) ●エマージェンシー・シグナル・システム(ESS) ●AT誤発進抑制制御[前進時/後退時] ●緊急時車線維持支援(ELK) ●車線逸脱警報システム(LDWS) *LDWS:Lane Departure Warning System ●レーンキープ・アシスト・システム(LAS) ●マツダ・レーダー・クルーズ・コントロール(MRCC) [全車速追従機能付] ●ドライバー・アテンション・アラート(DAA) ●バックガイドモニター※1 ●360°ビュー・モニター※1+フロントパーキングセンサー(センター/コーナー) ●リアパーキングセンサー(センター/コーナー) ●ウォーニング(全席シートベルト、ライト消し忘れ、半ドア) ●スマート・ブレーキ・サポート(SBS) [前方検知機能/右直事故回避アシスト機能/後方検知機能(SBS-R)/後進時左右接近物検知機能(SBS-RC)] ●前側方接近車両検知(FCTA) *FCTA:Front Cross Traffic Alert ●ドライバー・モニタリング			
ハイ・ビーム・コントロールシステム(HBC)	○		—
アダプティブ・LED・ヘッドライト(ALH)	—		○
クルージング&トラフィック・サポート(CTS)	—		○
交通標識認識システム(TSR)	—		○
■ 視界 [全車標準装備] ●LEDハイマウントストップランプ ●LEDヘッドランプ(ハイ/ロービーム) ●オートライトシステム&レインセンサーワイパー(フロント) 感度調整式 ●LEDドアミラーウインカー ●LEDリアコンビランプ ●パワーウインドー(自動反転機構およびワンタッチ&タイマー付) ●リアワイパー ●全面UVカットガラス※2 ●ダークティントドガラス(リアドア/リアクォーター/リアゲート) ●リアウインドーデフォグガー			
ヘッドランプユニット内シグネチャーLEDランプ	—		○
リアコンビランプユニット内シグネチャーLEDランプ	—		○
デイトタイム・ランニング・ライト(DRL)	—		○
電動格納リモコン式カラードドアミラー(オート格納:ブラック)	○		○
ヒーター機能	—		○
自動防眩機能(運転席側)/リバース連動機能付	—		○
スーパーUVカットガラス(フロントドア)+IRカットガラス(フロントガラス/フロントドア)	—		○
防眩ルームミラー	○		—
自動防眩ルームミラー	—		○(フレームレス)
■エクステリア [全車標準装備] ●LEDライセンスランプ(リア) ●電磁式リアゲートオープナー ●フリースタイルドア ●リアルーフスポイラー			
ピラーガーニッシュ(ピアノブラック)	—		○
Dピラーメッキ+MAZDAロゴ	—		○

※1:カメラの映像に影響を及ぼすため、字光式ナンバープレートの装着はできません。※2:フロントガラスは合わせガラスの採用により、UVカット機能を持たせています。

Equipment (主要装備)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショップオプション

機種名		Rotary-EV	Industrial Classic/ Modern Confidence/ Natural Monotone	Edition R <small>*特別仕様車</small>
■インテリア	[全車標準装備] ●8.8インチセンターディスプレイ&コマンダーコントロール(タッチパッド機能) ^{※3} ●アクティブ・ドライビング・ディスプレイ(フロントガラス照射タイプ/カラー) ●マルチインフォメーションディスプレイ ●ロアディスプレイ ●7インチマルチスピードメーター(TFTカラー) ●インテリジェント・ドライブ・マスター(i-DM) ●POWERメーター(放電表示) ●走行可能距離・駆動用バッテリー残量表示 ●平均電力消費率・瞬間電力消費率表示 ●充電状態表示 ●バッテリー残量計 ●出力制限警告表示/警告灯 ●シフトポジションインジケータ ●パネルライトコントロールスイッチ ●チルト&テレスコピックステアリング ●ステアリング オーディオリモートコントロールスイッチ ●ステアリングホイールパドル ●LEDルームランプ(フロント/リア) ●LEDマップランプ(フロント) ●LEDラゲッジルームランプ ●サングラスホルダー ●アームレスト付コンソールボックス ●サブトランクボックス ^{※4} ●フロントカップホルダー×2(リッド付) ●シートバックポケット(助手席) ●ポトルホルダー付ドアポケット(フロント×2/リア×2) ●リアコートフック×2 ●ラゲッジフック×4 ●フットレスト(運転席) ●アシストグリップ(運転席/助手席/後席左右) ●12V電源ソケット			
ステアリング	ウレタン	○		—
	本革巻	—		○
	ヒーター	—		○
シフトノブ	ウレタン	○		—
	本革巻	—		○
フロントドアインナーハンドル		シルバー		プラチナサテン
フロントドアアームレスト 合成皮革		—		○
リアサイドトリムアームレスト 合成皮革		—		○
ニーレストパッド 合成皮革		—		○
バニティミラー 照明付(運転席/助手席)		—		○
LEDマップランプ(リア)		—		○
コルク付ブルハンドル		—		○
トノカバー		—		○
専用フロアマット(特別仕様車 Edition R専用)		—	—	○
■シート	[全車標準装備] ●助手席ラチェットレバー式シートリフター ●リアシート 6:4分割可倒式シートバック ●リアシート センターアームレスト(カップホルダー×2)			
運転席ラチェットレバー式シートリフター		○		—
運転席10Wayパワーシート&ドライビングポジションメモリー機能 (シート位置/アクティブ・ドライビング・ディスプレイ/ドアミラー角度)		—		○
運転席&助手席シートヒーター		—		○
ヘッドレスト(エンボス加工)		—	—	○
シート材質	クロス	○		—
	クロス+合成皮革	—		○

※3: ショップオプションのナビゲーション用SDカード アドバンスとの同時装着で、停車時ナビゲーション画面でタッチパッド機能が使えます。※4: ポーズサウンドシステム装着車は、サブトランクボックスの形状が異なります。

Equipment (主要装備)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

■:特別装備、○:標準装備、△:メーカーオプション、▲:ショッポプション

機種名	Rotary-EV	Industrial Classic/ Modern Confidence/ Natural Monotone	Edition R <small>*特別仕様車</small>
■ 空調	[全車標準装備] ●フルオートエアコン		
■ オーディオ・他	[全車標準装備] ●AM/FMラジオ ●地上デジタルTVチューナー(フルセク) ●ハンズフリーマイク ●Apple CarPlay ●Android Auto™ ●Bluetooth® ●外部接続ハブ(USB端子×2/HDMI端子/ナビゲーション用SDカード専用スロット) ●プリントアンテナ ●シャークフィンアンテナ ●車載通信機(コネクティッドサービス対応)		
	AC 150W電源	△	○
	AC 1,500W電源	△	○
	オーディオシステム	マツダ・ハーモニック・アコースティックス+8スピーカー	○
		ボーズサウンドシステム(AUDIOPILOT2+Centerpoint2)+12スピーカー※5	○
	ナビゲーション用SDカード アドバンス	▲	▲
■ シャシー&メカニズム	[全車標準装備] ●SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE(スカイアクティブ ビークル アーキテクチャー) ●SKYACTIV-VEHICLE DYNAMICS(スカイアクティブ ビークル ダイナミクス)、エレクトリック G-ベクタリング コントロール プラス(e-GVC Plus) ●ドライブセレクション ●電動パワーステアリング ●スタビライザー(フロント) ●電動パーキングブレーキ(EPB) *EPB:Electric Parking Brake ●オートホールド ●回生協調ブレーキ ●ボンネットインシュレーター ●モーターペダル ●EVサウンド ●バッテリー冷却システム ●高電圧保護構造 ●急速充電ポート(CHAdEMO規格) ●普通充電ポート ●充電ポートライト ●V2L/V2H対応(給電機能)		
■ タイヤ&ホイール	215/55R18 95Hタイヤ&18×7インチアルミホイール(グレーメタリック塗装)	○	—
	215/55R18 95Hタイヤ&18×7インチアルミホイール(切削加工:ブラックメタリック塗装)	—	○
■ セキュリティ・他	[全車標準装備] ●イモビライザー(国土交通省認可品) ●パワードアロック ●車速感応式オートドアロック(衝撃感知ドアロック解除システム付) ●プッシュボタンスタートシステム ●イルミネーテッドエントリーシステム ●3kW普通充電ケーブル ●充電ケーブル収納ケース ●パンク修理キット ●工具(ホイールレンチ)		
	電波式キーレスエントリーシステム(アンサーバック機能付、リアゲート連動)&電波式キー×2	○	—
	アドバンスキーレスエントリーシステム(アンサーバック機能付、リアゲート連動) & アドバンスキー×2	—	○(専用デザインキー)

※5:ボーズサウンドシステム装着車は、サブトランクボックスの形状が異なります。

●SRS:Supplemental Restraint System(補助拘束装置) 運転席&助手席エアバッグ、運転席ニーエアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。カーテン&運転席・助手席サイドエアバッグは横方向からの衝撃を感知した場合、感知した側が作動しますが、正面や後方からの衝突時や衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえでの補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。●Apple CarPlayは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。●Android Autoは、Google LLCの登録商標です。●アドバンスキーレスエントリーシステムおよび電波式キーレスエントリーシステムを電波障害となるような機器(携帯電話など)と重ねて携帯した場合、機能しないことがあります。その際は、キーを離してご使用ください。●寒冷地仕様を特に設定しておりません。全車寒冷地を考慮した仕様となっております。●メーカーオプションにつきましては「Price&Maker Set Options(価格&メーカーセットオプション)」をご確認ください。

Color Combination (カラーコンビネーション)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

機種名		Rotary-EV	Industrial Classic	Modern Confidence	Natural Monotone	Edition R <small>*特別仕様車</small>
■シート	材質	クロス	クロス+合成皮革		クロス+合成皮革	
	カラー	グレー/ブラック	ブラック/ブラウン	グレー/ホワイト	ブラック	
■ボディカラー	アークティックホワイト	○	—	—	—	—
	ポリメタルグレーメタリック	○	○	○	○	—
	ジェットブラックマイカ	○	○	○	○	—
	マシーングレープレミアムメタリック※1	○	○	○	○	—
	セラミックメタリック	○	○	○	○	—
	ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)※2	—	○	○	○	—
	ジルコンサンドメタリック(2トーン)※3	—	○	○	○	—
	ジェットブラックマイカ(2トーン)※3	—	○	○	○	—
	セラミックメタリック(3トーン)※3	—	○	○	○	—
	マローンルージュメタリック/ジェットブラックマイカ *特別仕様車 Edition R専用ボディカラー	—	—	—	—	○

※1:マシーングレープレミアムメタリックは特別塗装色のため、メーカー希望小売価格55,000円(消費税抜き価格50,000円)高となります。※2:ソウルレッドクリスタルメタリック(2トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格110,000円(消費税抜き価格100,000円)高となります。※3:ジルコンサンドメタリック(2トーン)、ジェットブラックマイカ(2トーン)およびセラミックメタリック(3トーン)は特別塗装色のため、メーカー希望小売価格66,000円(消費税抜き価格60,000円)高となります。

Price&Maker Set Options (価格&メーカーセットオプション)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

▲:セットオプション

メーカー希望車両本体小売価格 ()内は消費税抜き価格

Rotary-EV **¥4,235,000** (¥3,850,000)

	メーカーセットオプション価格	組合せ表
AC 150W/AC 1,500W電源	¥66,000 (¥60,000)	▲
	メーカーセットオプション合計	¥66,000 (¥60,000)

●メーカーオプションはご注文時に申し受けます。メーカーの工場では装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

メーカーオプション設定なし

機種名	Industrial Classic	Modern Confidence	Natural Monotone	Edition R <small>*特別仕様車</small>
■メーカー希望小売価格 ()内は消費税抜き価格	¥4,785,000 (¥4,350,000)	¥4,785,000 (¥4,350,000)	¥4,785,000 (¥4,350,000)	¥4,917,000 (¥4,470,000)

《リサイクル料金表》

車名	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
MX-30 Rotary-EV	¥8,180	¥2,700	¥0	¥130	¥290	¥11,300

●本カタログに記載の価格はメーカー希望小売価格(消費税10%込み)です。価格については販売会社が独自に定めておりますので、詳しくは各販売会社におたずねください。また、保険料、税金(消費税除く)、登録などに伴う諸費用や、各販売会社でセットする付属品の費用は別途申し受けます。●記載の価格には、パンク修理キット、工具(ホイールレンチ)が含まれています。●別途リサイクル料金が必要となります。

Environmental Specifications (環境仕様)

MAZDA MX-30 Rotary-EV

*特別仕様車 Edition Rのベース車両は Natural Monotoneです。

機種名	Rotary-EV/Industrial Classic/Modern Confidence/Natural Monotone/Edition R <small>※特別仕様車</small>			
	2WD (FF)			
■ 車名・型式	マツダ・3LA-DR8V3P			
■ エンジン	型式	8C-PH型		
	総排気量	L	0.830×1	
■ 燃料消費率	WLTCモード <small>WLTCモード</small> ハイブリッド燃費 (国土交通省審査値) *1,2 km/L	15.4		
		市街地モード (WLTC-L)	11.1	
		郊外モード (WLTC-M)	18.5	
		高速道路モード (WLTC-H)	16.4	
	CO ₂ 排出量	g/km	151	
■ 排出ガス	適合規制または認定レベル		平成30年排出ガス規制適合	
	WLTCモード規制値・認定値	CO	g/km	1.15
		NMHC	g/km	0.10
		NO _x	g/km	0.05
		PM	g/km	0.005
■ 車外騒音	適合規制レベル		平成28年騒音規制 (M1A2A) 適合	
	加速/定常/近接	dB (A)	70 (規制値) / - / 63	
■ エアコン冷媒	種類<GWP値*1>・使用量		HFO-1234yf (1*2)・1,125g	
■ 車室内VOC	自工会目標達成 (厚生労働省室内濃度指針値以下)			
■ 環境負荷物質	鉛*3		自工会2006年目標達成 (1996年時点の1/10以下) 使用部品: 電子基板・電気部品のはんだ、圧電素子など	
	水銀*4		自工会目標達成 (2005年1月以降使用禁止)	
	六価クロム		自工会目標達成 (2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム		自工会目標達成 (2007年1月以降使用禁止)	
■ リサイクル	リサイクルし易い材料使用部品		バンパー、内装材などにリサイクルし易い熱可塑性樹脂を使用	
	樹脂、ゴム部品への材料表示		あり	
	植物由来素材使用部品		コンソールトレイ&パネル、ドアピラーガーニッシュ (ピアノブラック)	
	リサイクル材使用部品		アンダーカバー、エクステリアダクト類、ドアトリムアッパー一部表皮、シート表皮等	

*1: ハイブリッド燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境 (気象、渋滞等) や運転方法 (急発進、エアコン使用時等) に応じて燃料消費率は異なります。

*2: WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは、信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定、郊外モードは、信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは、高速道路等での走行を想定しています。

*1: GWP: Global Warming Potential (地球温暖化係数) *2: フロン法において、乗用車カーエアコン冷媒は、2023年度以降、GWP150以下 (対象の乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値) にすることを求められています。*3: 鉛バッテリーは回収ルートが確立されていますので対象外となります。*4: ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯 (交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

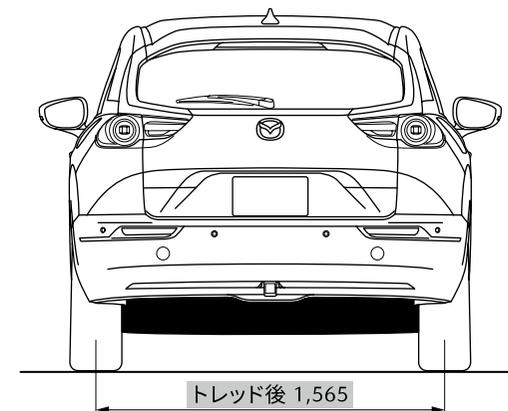
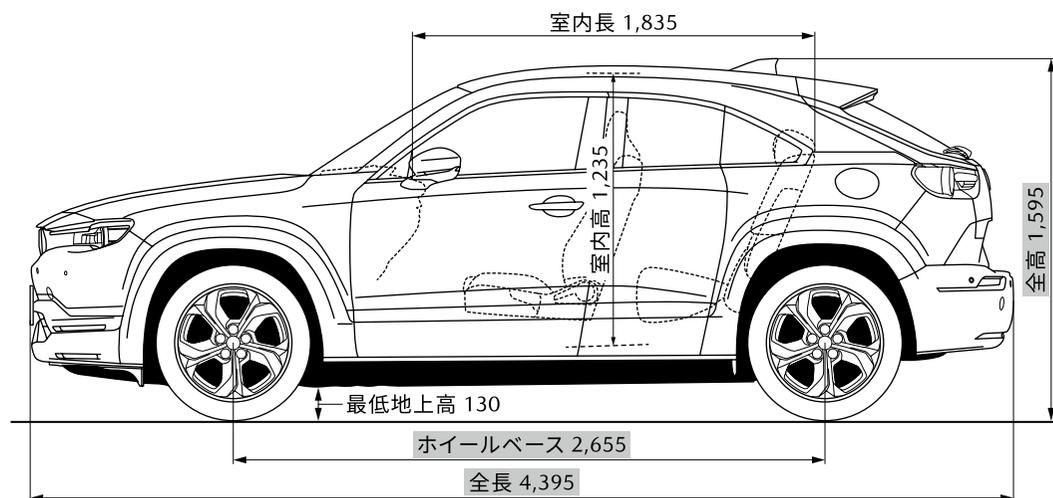
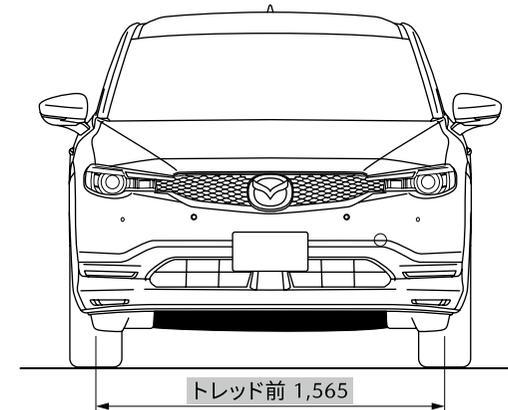
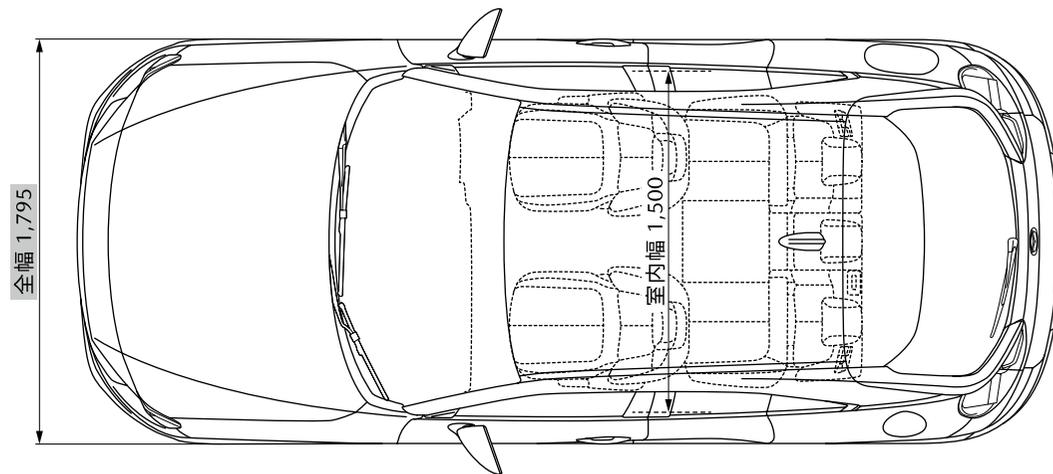
機種別減税対象車

●機種別減税対象につきましては、オフィシャルサイト内のエコカーラインナップ (<https://www.mazda.co.jp/purchase/eco/>) をご覧いただくか、営業スタッフにおたずねください。



Natural Monotone

単位 (mm)



●寸法は、社内測定値となります(■部を除く)。

愛車と重ねる歳月を、より光り輝くものに。

■残価設定型クレジット マツダスカイプラン

あらかじめ設定した将来の価値（保証[※]）を据置いて、残りの金額を分割で支払うクレジットプラン。ライフスタイルに合わせてSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車が購入できる、新しいクルマの買い方です。

※本クレジットはSKYACTIV TECHNOLOGY搭載車の新車をご購入の方が対象となります。残価分のお支払は、車両の引き渡しで代える事が可能です。ただし、引渡し時、お車の使用状態が規定に定められた範囲内の場合に限ります。
*詳しくは営業スタッフにおたずねください。



■マツダ自動車保険 スカイプラス

ボディリペア修正（バンパー・ドアミラーを含む。タイヤ・ホイール・ガラス等を除く）を最大3年間、無償で付帯する、マツダ車限定のサービスです。登録乗用車は最大60,000円（免責金額20,000円を含む）、軽乗用車は最大30,000円（免責金額10,000円を含む）を補償いたします。充実の自動車保険と合わせてお客様の安心をサポートします。

*詳しくは営業スタッフにおたずねください。

■高品質メンテナンス パックdeメンテ

お車の維持に大切な6ヶ月ごとの定期点検とエンジンオイル、オイルフィルター交換をまとめたメンテナンスパッケージ。マツダ車のプロであるマツダ販売会社ならではの高品質なサービスをご提供します。

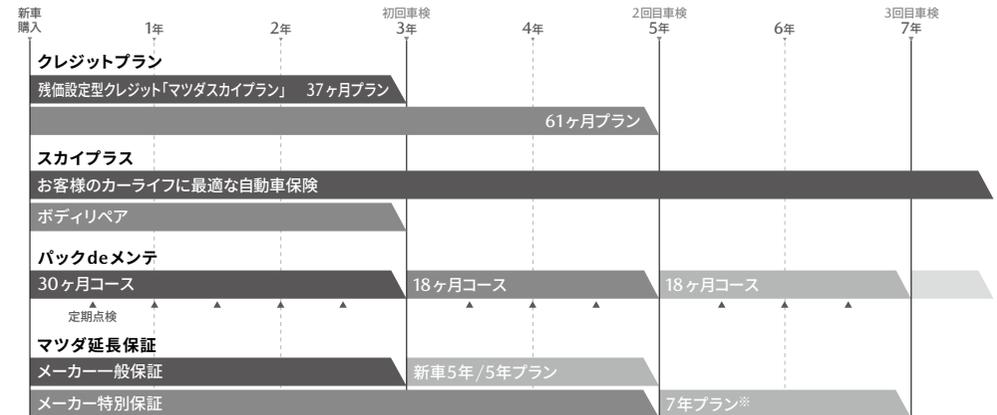
*車検付のコースもあります。

*販売会社によっては、設定コースの種類、コース名称やパッケージ内容が一部異なる場合があります。

■万一の故障を無料で修理 マツダ延長保証

3年間の一般保証終了後に万一お車が故障しても保証修理が受けられる、安心の保証延長商品です。

*メーカー保証とは保証内容が若干異なる部位があります。



■詳しくは営業スタッフにおたずねください。なお、一部取り扱っていない販売会社もございます。 ※7年プランは、5年プランご加入のお客様のみとなります。



マツダ統合報告書（マツダの目指す姿や取り組みについて）
<https://www.mazda.com/ja/investors/library/annual/>

●後席もシートベルト。チャイルドシートも忘れずに。発進・加速はゆるやかに。エコドライブを心がけよう。

(このカタログについてのお問い合わせ先)

お近くの販売会社または  マツダ(株) コールセンターへどうぞ。

全国共通フリーダイヤル  0120-386-919

受付時間 平日9:00~17:00 土・日・祝日9:00~12:00 13:00~17:00

掲載の画像は撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。また、ボディカラー及び内装色が実車と違って見えることがあります。本カタログの画像は合成です。このカタログは2023年8月現在のものです。

●マツダのソーシャルメディアはこちら
<https://www.mazda.co.jp/experience/socialmedia/>



● CLUB MAZDA 登録はこちら
https://www.mazda.co.jp/clubmazda_intro/



マツダ株式会社

〒730-8670 広島県安芸郡府中町新地 3-1
マツダ公式サイト
www.mazda.co.jp/

MAZDA MOTOR CORPORATION